

市川市市民活動団体事業補助金交付申請書

令和5年2月8日

市川市長

団体名 着物リメイク研究会
代表者名 [REDACTED]
所在地 [REDACTED]

市川市市民活動団体事業補助金の交付を受けたいので、下記のとおり申請します。

記

1 補助対象事業の名称

着物リメイク講習会及び市民ファッションショー開催事業

2 補助対象事業の概要

(補助対象事業の目的、内容及び効果、解決される課題等が分かるように記載してください。
別紙添付可。)

着物リメイク講習会…不要になった和服を今着られる洋服やバッグ、帽子、コサージュ
などにリメイクする講習会を通して技術を学ぶ。

ファッションショー…和服を洋服に、バッグ、帽子、アクセサリーなどにリメイクして、
自分で製作したものを身に着けショーアップで発表する再活を具体的
に提案することで、和布の良さの理解が深まる。

3 申請に係る補助対象事業の申請回数

(該当する回数に○を付けてください。) 1回 / 2回 / 3回 / 4回以上

4 補助対象事業費総額 247,000 円

5 補助対象経費総額 247,000 円

6 交付申請額 123,500 円

7 添付書類

- (1) 市川市市民活動団体事業補助金団体概要調書（様式第2号）
- (2) 市川市市民活動団体事業補助金申請事業計画書（様式第3号）
- (3) 市川市市民活動団体事業補助金申請事業收支予算書（様式第4号）
- (4) 規約、会則、定款等の写し
- (5) その他市長が必要と認める書類



様式第2号（第5条関係）

市川市市民活動団体事業補助金団体概要調書

1 団体の概要

団体名	着物リメイク研究会		
代表者氏名			
主たる事務所の所在地	【専用事務所・ <input checked="" type="radio"/> 住居と兼用・その他（ ）】		
その他事務所の所在地			
規約等に記載される活動の分野 主分野1つに◎ その他分野に○	<input type="checkbox"/> 1 保健、医療又は福祉の増進 <input type="checkbox"/> 2 社会教育の推進 <input type="checkbox"/> 3 まちづくりの推進 <input type="checkbox"/> 4 観光の振興 <input type="checkbox"/> 5 農業又は水産業の振興 <input checked="" type="radio"/> 6 学術、文化、芸術又はスポーツの振興 <input type="checkbox"/> 7 環境の保全 <input type="checkbox"/> 8 災害救援活動 <input type="checkbox"/> 9 地域の安全の確保 <input type="checkbox"/> 10 人権の擁護又は平和の推進 <input type="checkbox"/> 11 國際協力 <input type="checkbox"/> 12 男女共同参画社会の形成の促進 <input type="checkbox"/> 13 子どもの健全育成 <input type="checkbox"/> 14 情報化社会の発展 <input type="checkbox"/> 15 科学技術の振興 <input type="checkbox"/> 16 経済活動の活性化 <input type="checkbox"/> 17 職業能力の開発又は雇用機会の拡充に対する支援 <input type="checkbox"/> 18 消費者の保護 <input type="checkbox"/> 19 前各号に掲げる分野の活動を行う団体に対する支援 <input type="checkbox"/> 20 前各号に掲げるもののほか、市長が特に必要と認める分野		
設立年月日	平成19年4月	会員数	45名（令和5年1月現在）
ホームページ		E-mail	
会報等の発行	有（回発行）・ <input checked="" type="radio"/> 無		
団体の活動目的 団体の活動目的を簡潔明瞭に記載してください。	着物リメイクを通して会員相互の親睦を図り、豊かな人間関係を築くとともに、地域文化の創造と発展に貢献することを目的とする。 (注) 団体の定款や規約の活動目的に「社会貢献に係る分野の活動（不特定かつ多数のものの利益の増進に寄与することを目的とするものに限る。）」のことが定められていますか。（ <input checked="" type="radio"/> はい・いいえ）		

主な事業内容	着物リメイク講習会及び市民ファッションショー開催事業
これまでの主な活動実績 団体の主たる取組を簡潔に記載してください。 これまでに団体として受けた補助金等があれば記載してください（自由記載）。	リメイク講習会 年2回開催 ・1回目 7月 帯、着物で帽子作り ・2回目 11月 着物を使ってアクセサリー作り ファッションショー 年1回開催 第15回 令和5年3月26日(日) 全日警ホール 予定 出演者 45名 組織：本会の目的に賛同している市民および市外在住者 補助金：市川市からの事業補助金
団体の特徴、アピールをしたいこと等	日本古来の和布の良さを生かした着物リメイクを研究し、講習会で現在着られる洋服、バッグ、帽子などに作り替える技術を学び、リメイクした物をファッションショーで自作自演にて披露する。

2 申請に係る連絡先

事務所連絡先	
連絡責任者	
E-mail	
連絡手段の優先度	

3 役員名簿（別紙添付可）

役職	役員氏名	事業における役割	住所
会長		総括・指導	市川市
運営委員		運営一般	市川市
会計		会計	市川市
会計		会計	市川市
会計監査		運営・監査	市川市
会計監査		運営・監査	市川市

様式第3号（第5条関係）

市川市市民活動団体事業補助金申請事業計画書

補助対象事業の名称	着物リメイク講習会及び市民ファッションショー開催事業
補助対象事業が該当する分野 (該当分野に✓)	<p>1 保健、医療又は福祉の増進 2 社会教育の推進 3 まちづくりの推進 4 観光の振興 5 農業又は水産業の振興 <input checked="" type="checkbox"/> 6 学術、文化、芸術又はスポーツの振興 7 環境の保全 8 災害救援活動 9 地域の安全の確保 10 人権の擁護又は平和の推進 11 国際協力 12 男女共同参画社会の形成の促進 13 子どもの健全育成 14 情報化社会の発展 15 科学技術の振興 16 経済活動の活性化 17 職業能力の開発又は雇用機会の拡充に対する支援 18 消費者の保護 19 前各号に掲げる分野の活動を行う団体に対する支援 20 前各号に掲げるもののほか、市長が特に必要と認める分野</p>
解決したい地域課題は何ですか	織や染など、日本伝統文化の価値ある和服を生活様式の変化に伴い着なくなったと処分するのは、非常にもったいない。
地域課題により困っている人は誰ですか	不要になった着物を整理、処分できない人 和服の良さを理解していない人 リメイクする技術を持たない人
事業を行う目的は何ですか	着られることが少なくなった日本伝統文化である和服を生かし、今着る物によりがえらせて、和布の価値を再認識して生活に生かす。製作するだけでなく、ファッションショーという場で披露することにより、見た方からの感嘆の言葉に喜びや楽しさを感じることが生きがいにつながる
事業の実施方法 (該当するものに○、例示以外は具体的に記載)	講演会 セミナー 講座 研修会 ワークショップ 交流会 大会開催 発表会 コンサート 訓練・養成 体験学習 フェスティバル 保全活動 その他：

事業の主体 (該当するものに○)	当該団体 / 市の他課 / 他の団体 / その他 () 上記に関する補足		
改善状況	審査会からの指摘事項(以前に指摘があった場合は改善策を必ず記入すること) 指摘なし / 指摘あり 改善策		
事業の対象者は誰ですか	一般市民 ファンションショーは、出演者 45 人、観客 約 150 人。 講習会は、8 人 / 1 回を 2 回行う。		
事業はいつ行いますか	ファンションショーは、令和 6 年 3 月予定 講習会は、令和 5 年 7 月及び 11 月。		
事業はどこで行いますか	ファンションショーは、全日警ホール。 講習会は、市役所市民活動支援センター		
事業内容	事業をどのように行いますか (事業の内容を具体的に記載してください。)	<p>第 1 回講習会 7 月予定 市川市役所市民活動支援センター 内容 未定</p> <p>第 2 回講習会 11 月予定 市川市役所市民活動支援センター 内容 未定</p> <p>第 16 回着物リメイクファンションショー 令和 6 年 1 月リハーサル 令和 6 年 3 月予定 全日警ホール 入場無料 —市民参加も募集</p> <p>開催 3 カ月前に「広報いちかわ」、その他に掲載予定。 併せてプログラムを作成。</p> <p>出演者 45 名 観客 約 150 名</p>	
外部講師等への依頼はありますか	なし / あり (参加する市民の人数 約 80 人) ファンションショー 約 40 人 美容講習会 約 40 人		

準備スケジュール (別紙添付可)	(時期) 4月	(やること) 運営委員会 - 年間スケジュール確認 講習会会場予約	(担当人数) 10人
	5月	市へ市民活動団体事業補助金書類提出 講習会 - 会場予約、ポスター準備	3人
	6月	教材購入(型紙用紙・芯地)	4人
	7月	講習会、手伝い	2人
	8月	一	-
	9月	講習会、会場予約	2人
	10月	講習会、ポスター作製	3人
	11月	講習会手伝い	2人
	12月	会費集金、参加票配布、ショーポスター作成、広報、 地域新聞掲載依頼	6人
	1月	ファッションショーリハーサル	10人
	2月	ショー/プログラム作成	4人
	3月	ファッションショー打ち合せ、装飾生け花依頼、 総会	10人 10人
広報の計画 及び方法		<p>※ 広く市民の参加を呼び掛けるための具体的な広報の計画及び方法を記載してください。</p> <p>1 広報の計画 (別紙添付可)</p> <p>2 広報の方法</p> <p><input type="checkbox"/> インターネットを活用した情報発信 (ボランティア・NPO Web、ホームページ、Facebook、ツイッター等)</p> <p><input type="checkbox"/> フリーぺーぺーへの掲載 広報いちかわ(市民の広場)に掲載</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 公民館等の公共施設へのポスターの掲示、チラシの配布等</p> <p><input type="checkbox"/> その他 ()</p>	

様式第4号（第5条関係）

市川市市民活動団体事業補助金申請事業収支予算書

1 【収入】

(単位：円)

項目	金額	説明（積算等）
事業収入	75,500	ファッションショー参加費1,500円×45名=67,500円 講習会参加費500円×16名=8,000円
寄附金収入		
補助金収入	123,500	市川市市民活動団体事業補助金
その他 (助成金等)		
会費充当	48,000	団体の本会計より充当
合計	247,000	

2 【支出】

(単位：円)

項目	金額	うち補助対象金額	説明（積算等）
報償費	20,000	20,000	F.S. アナウンサー 20,000円
交通費	4,000	4,000	講習会スタッフ4名×1,000円=4,000円
消耗品費	15,480	15,480	F.S. 設営用具2,000円、受付花7,000円、印刷インク6,480円
印刷製本費	2,000	2,000	コピー代（プログラム、チラシ）
通信運搬費	4,520	4,520	案内ハガキ2,520円、F.S案内状郵送代、 参加者郵送代
保険料			
使用料 及び賃借料	68,000	68,000	全日警ホール
原材料費	133,000	133,000	芯地 単350円×50m×7=123,200円 型紙紙1,400円×7=9,800円
合計	247,000	247,000	

備考

- 1 指定金の交付対象となる事業に要する経費を記載してください。
- 2 市川市市民活動団体補助決定事業実績報告書（様式第11号）を提出する際、市川市市民活動団体事業補助金申請事業収支決算書（様式第12号）とともに領収書を添付する必要があります。

(その他市長が必要と認める書類)
 令和3年度の事業報告
 団体名称 着物リメイク研究会
 1. 事業の成果

2. 事業の実施に関する事項

(1) 社会貢献活動にかかる事業 (市民(会員以外)の参加がある事業)

事業名	具体的な事業内容	実施日時	実施場所	従事者の延べ人数	受益対象者の範囲及び述べ人數 (うち市民の数)	事業費の金額 (円)
市民リメイク ファッション ショー	ファッション ショー	2021年11月6日 (土)	全日警ホール	12人	152人 (131人)	65,130
着物リメイク講習会	ゆかたを使って小物作り(マスク、ティッシュカバー)	2021年7月10.24日 (金)	市川市役所市民活動支援センター	5人	人 (人)	
着物リメイク講習会	帯でバッグを作る	2022年3月18,25日 (金)	市川市役所市民活動支援センター	3人	人 (人)	
				人	人 (人)	
小計				20人(a)	152人(b) (131人)	65,130(c)

(2) 会員のためだけに行う事業 (市民(会員以外)の参加がない事業)

事業名	具体的な事業内容	実施日時	実施場所	従事者の延べ人數	受益対象者の範囲及び述べ人數 (うち市民の数)	事業費の金額 (円)
				人	人 (人)	
				人	人 (人)	
				人	人 (人)	
				人	人 (人)	
小計				人(d)	0人(e) (0人)	0(f)
合計				(a)+(d)=(g)	(b)+(e)=(h)	(c)+(f)=(i)
				20	152	65,130

全活動に占める社会貢献活動の割合 ※ 小数点以下は四捨五入してください。	(a)/(g)	(b)/(b)	(c)/(i)
	100%	100%	100%

(その他市長が必要と認める書類)

団体要件・事業要件に関する宣誓書

◆確認事項

団 体 要 件	<u>以下、該当する項目に□チェックをしてください。</u>
	<input type="checkbox"/> 営利を目的としていない <input type="checkbox"/> 宗教の教義を広め、儀式行事を行い、及び信者を教化育成することを主たる目的とした活動を行っていない。 <input type="checkbox"/> 政治上の主義を推進し、支持し、又はこれに反対することを主たる目的とした活動を行っていない <input type="checkbox"/> 特定の公職（公職選挙法第3条に規定する公職）の候補者若しくは公職にある者又は政党を推薦し、支持し、又はこれらに反対することを目的とした活動を行っていない <input type="checkbox"/> 法令、条例等に違反する活動をしていない <input type="checkbox"/> 公の秩序又は善良の風俗を害する活動をしていない <input type="checkbox"/> 申請書の提出にかかる年度から起算して5年以内に、偽りその他不正な手段により補助金の交付決定を受けたことにより、当該決定の全部又は一部を取り消されていない <input type="checkbox"/> 団体又は団体役員等が暴力団等に該当していない <input type="checkbox"/> その他、市民活動団体としてふさわしくない行動を行っていない
事 業 要 件	<u>以下、該当する項目に□チェックをしてください。</u>
	<input type="checkbox"/> 原則として市内において実施する <input type="checkbox"/> 営利を目的としていない <input type="checkbox"/> 参加者の50%以上は市川市民を予定している <input type="checkbox"/> 当該市民活動団体の構成員のみを対象としていない <input type="checkbox"/> 宗教の教義を広め、儀式行事を行い、及び信者を教化育成することを目的としてない <input type="checkbox"/> 政治上の主義を推進し、支持し、又はこれに反対することを目的としていない <input type="checkbox"/> 特定の公職の候補者若しくは公職にある者又は政党を推薦し、支持し、又はこれらに反対することを目的としていない <input type="checkbox"/> 補助金の交付予定の年度に、申請事業について、市川市から補助金又は委託等を受けていない

当団体や申請事業は、団体要件・事業要件に該当するとともに、申請書等の記載事項は上記のとおり事実と相違ありません。また、暴力団等に該当の有無について、市川市が警察署に照会すること、及び条例8条6項に基づき、補助決定事業の内容を公開することに同意します。

令和5年 2月 8日

団体名 着物リメイク研究会

代表者名

様式第1号（第5条関係）

市川市市民活動団体事業補助金交付申請書

令和5年 1月31日

市川市長

団体名 市川ジュニアBリーグ
代表者名 [REDACTED]
所在地 [REDACTED]

市川市市民活動団体事業補助金の交付を受けたいので、下記のとおり申請します。

記

1 補助対象事業の名称 子どもの健全育成を図る小学校低学年野球大会の開催事業

2 補助対象事業の概要

（補助対象事業の目的、内容及び効果、解決される課題等が分かるように記載してください。
別紙添付可。）

市内の小学校4年生以下の低学年児童を対象にした野球大会を提供することを通じ、低学年児童が野球の楽しさを感じ、仲間と集う喜びを体験できるようにすることにより、青少年の健全育成に寄与することを目指します。

3 申請に係る補助対象事業の申請回数

（該当する回数に○を付けてください。） 1回 / 2回 / 3回 / 4回以上

4 補助対象事業費総額 730,000円

5 補助対象経費総額 521,000円

6 交付申請額 150,000円

7 添付書類

- (1) 市川市市民活動団体事業補助金団体概要調書（様式第2号）
- (2) 市川市市民活動団体事業補助金申請事業計画書（様式第3号）
- (3) 市川市市民活動団体事業補助金申請事業収支予算書（様式第4号）
- (4) 規約、会則、定款等の写し
- (5) その他市長が必要と認める書類



様式第2号（第5条関係）

市川市市民活動団体事業補助金団体概要調書

1 団体の概要

団体名	市川ジュニアBリーグ		
代表者氏名			
主たる事務所の所在地	【 専用事務所 · <input checked="" type="radio"/> 住居と兼用 · その他 ()]		
その他事務所の所在地			
規約等に記載される活動の分野 主分野1つに◎ その他分野に○	<input type="checkbox"/> 1 保健、医療又は福祉の増進 <input type="checkbox"/> 2 社会教育の推進 <input type="checkbox"/> 3 まちづくりの推進 <input type="checkbox"/> 4 観光の振興 <input type="checkbox"/> 5 農業又は水産業の振興 <input type="checkbox"/> 6 学術、文化、芸術又はスポーツの振興 <input type="checkbox"/> 7 環境の保全 <input type="checkbox"/> 8 災害救援活動 <input type="checkbox"/> 9 地域の安全の確保 <input type="checkbox"/> 10 人権の擁護又は平和の推進 <input type="checkbox"/> 11 国際協力 <input type="checkbox"/> 12 男女共同参画社会の形成の促進 <input checked="" type="checkbox"/> 13 子どもの健全育成 <input type="checkbox"/> 14 情報化社会の発展 <input type="checkbox"/> 15 科学技術の振興 <input type="checkbox"/> 16 経済活動の活性化 <input type="checkbox"/> 17 職業能力の開発又は雇用機会の拡充に対する支援 <input type="checkbox"/> 18 消費者の保護 <input type="checkbox"/> 19 前各号に掲げる分野の活動を行う団体に対する支援 <input type="checkbox"/> 20 前各号に掲げるもののほか、市長が特に必要と認める分野		
設立年月日	平成5年3月	会員数	505名 (R05年1月現在)
ホームページ	http://kashiwaileague.co.jp/	E-mail	yuri0715@mvh.biglobe.ne.jp
会報等の発行	有 (回 発行) · <input checked="" type="radio"/> 無		
団体の活動目的	試合機会の少ない低学年児童を対象にした野球大会を提供することにより、試合を経験し野球の楽しさ、技術の向上、努力する大切さ、仲間との友情の素晴らしさ等を知ってもらうとともに、少年野球の底辺を広げ、各地区チームとの交流を深め地域全体で青少年の健全育成を目指すことを目的にしています。		
団体の活動目的を簡潔明瞭に記載してください。	(注) 団体の定款や規約の活動目的に「社会貢献に係る分野の活動（不特定かつ多数のものの利益の増進に寄与することを目的とするものに限る。）」のことが定められていますか。（ <input checked="" type="radio"/> はい · <input type="radio"/> いいえ ）		

主な事業内容	<p>小学校低学年児童（4年生以下）を対象とした野球大会の開催 1. 少年野球大会の開催 2. 野球技術の向上のための講習会等の開催 3. 安全のためAED講習会及び外傷に対する応急講習会の団体受講 4. 地域環境清掃等の社会貢献</p>
これまでの主な活動実績 団体の主たる取組を簡潔に記載してください。 これまでに団体として受けた補助金等があれば記載してください（自由記載）。	<p>平成3年度実績として以下の通りです。</p> <p>1. 柏井リーグとして30チーム415名の児童が参加し207試合を開催した。 2. ベルカップ大会として30チーム505名の児童が参加し55試合を開催した。 3. 審判講習会を2回開催してそれぞれ75名、58名が受講した。 4. 市川市消防局のAED講習会はコロナ禍のため中止した。 5. 市川市消防局の外傷に対する応急講習会はコロナ禍のため中止した。 6. 柏井少年広場周辺の総合グランド整備・清掃作業を3月と9月に実施した。</p>
団体の特徴、アピールをしたいこと等	<p>市川ジュニアBリーグは野球大会開催を提供することにより小学校低学年児童の健全育成を目指しています。子どもたちは野球をすることにより、身体を動かす楽しさを知り体力が鍛えられます。また、チームスポーツである野球を通して、規則正しい生活もできるようになります。ルールとマナーを重んじる姿勢、元気よく挨拶し、礼儀正しく行動するようになります。また、努力する大切さ、仲間への思い遣りなど、少年期の心を豊かに育てる経験を通して精神的にも成長します。このように子どもの健全育成、地域ボランティア活動、地域活性化を実践している団体です。</p>

2 申請に係る連絡先

事務所連絡先	
連絡責任者	
E-mail	
連絡手段の優先度	

3 役員名簿（別紙添付可）

役職	役員氏名	事業における役割	住 所
会長・顧問		統領権者	市川市
事務局長		事務統轄	市川市
事業部長		事業統轄	市川市
審判部長		審判統轄	市川市
経理部長		事務担当	市川市
会計監査		会計監査	市川市
事業部		事業担当	市川市
事業部		事業担当	市川市

様式第3号（第5条関係）

市川市市民活動団体事業補助金申請事業計画書

補助対象事業の名称	子どもの健全育成を図る小学校低学年野球大会の開催事業
補助対象事業が該当する分野 (該当分野に✓)	<p>1 保健、医療又は福祉の増進 2 社会教育の推進 3 まちづくりの推進 4 観光の振興 5 農業又は水産業の振興 6 学術、文化、芸術又はスポーツの振興 7 環境の保全 8 災害救援活動 9 地域の安全の確保 10 人権の擁護又は平和の推進 11 國際協力 12 男女共同参画社会の形成の促進 ✓ 13 子どもの健全育成 14 情報化社会の発展 15 科学技術の振興 16 経済活動の活性化 17 職業能力の開発又は雇用機会の拡充に対する支援 18 消費者の保護 19 前各号に掲げる分野の活動を行う団体に対する支援 20 前各号に掲げるもののほか、市長が特に必要と認める分野</p>
解決したい地域課題は何ですか	子どもの健全育成のために有効なスポーツである野球のグランドや野球人口が減少していることに危機感をもっている
地域課題により困っている人は誰ですか	野球をやりたいと思っている少年少女及びその保護者
事業を行う目的は何ですか	試合機会の少ない低学年児童を対象にした野球大会を提供することにより、試合を経験し野球の楽しさ、技術の向上、努力する大切さ、仲間との友情の素晴らしさ等を知ってもらうとともに、少年野球の底辺を広げ、各地区チームとの交流を深め地域全体で青少年の健全育成を目指すことを目的にしています。
事業の実施方法 (該当するものに○、例示以外は具体的に記載)	<p>講演会 セミナー 講座 研修会 ワークショップ 交流会 (大会開催) 発表会 コンサート 訓練・養成 体験学習 フェスティバル 保全活動</p> <p>その他：</p>
事業の主体 (該当するものに○)	<p>当該団体 / 市の他課 / 他の団体 / その他 ()</p> <p>上記に関する補足 他の団体とは、大会に参加する少年野球チーム</p>

改善状況	審査会からの指摘事項（以前に指摘があった場合は改善策を必ず記入すること）
	<div style="display: flex; align-items: center; justify-content: space-between;"> 指摘 なし / 指摘 あり 改善策 </div>
事業の対象者は誰ですか	大会に参加する少年野球チームの児童 (参加想定人数 500人)
事業はいつ行いますか	令和5年3月～令和6年3月
事業はどこで行いますか	柏井少年広場
事業内容	<p>一年間の柏井リーグ運営は、4月～10月まで毎週開催する任意のチームと対戦するリーグ戦形式の試合と10月～11月に開催されるトーナメント形式のベルカップ大会の2部構成で行っています。リーグ戦形式の試合は勝ち負けに関係なく試合を通して学ぶことを目的とし、ベルカップ大会はその練習の成果を発表する場としています。その他、グランド整備、審判講習会、AED及び応急外傷講習会も適時実施しています。令和4年度実績では以下のように開催しています。</p> <p>2月 総会及び創立30周年記念祝賀会（全日警ホール） 3月 柏井リーグ開会式（登録30チーム、415名の選手）、春季総合グランド整備 4月 リーグ戦32試合実施 5月 リーグ戦37試合実施、前期審判講習会開催 6月 リーグ戦19試合実施 7月 リーグ戦32試合実施 8月 リーグ戦23試合実施 9月 ベルカップ大会監督会議、後期審判講習会開催、秋季総合グランド整備、ベルカップ大会開会式（登録30チーム505名の選手）、リーグ戦30試合、ベルカップ7試合 10月 リーグ戦10試合、ベルカップ40試合 11月 リーグ戦16試合、ベルカップ7試合、ベルカップ閉会式 12月 オールスター戦 1月 当年度報告書作成 2月 翌年度準備作業 3月 翌年度総会</p>
外部講師等への依頼はありますか	<p>なし / あり (参加する市民の人数 120人)</p> <p>審判講習会開催において市川市少年野球連盟審判部に講師依頼する。</p>

準備スケジュール (別紙添付可)	(時期) 4月	(やること) 責任者は [REDACTED] リーグ戦開会式 リーグ戦	(担当人数) 5~10名
	5月	リーグ戦	5名程度
	6月	リーグ戦	5名程度
	7月	リーグ戦	5名程度
	8月	リーグ戦	5名程度
	9月	リーグ戦 審判講習会、秋季総合グランド整備、AED及応急外傷講習会、ペルカップ開会式	5~10名
	10月	リーグ戦 ペルカップ大会	5名程度
	11月	ペルカップ大会	5名程度
	12月	ペルカップ大会 ペルカップ大会閉会式	5名程度
	1月	当該年度事業報告作成	5名程度
	2月	翌年度準備作業	5名程度
	3月	翌年度総会、春季総合グランド整備、AED及び応急外傷講習会、審判講習会	5~10名

広報の計画 及び方法	※ 広く市民の参加を呼び掛けるための具体的な広報の計画及び方法を記載してください。
	<p>1 広報の計画(別紙添付可) ホームページに適時掲載する。</p> <p>2 広報の方法</p> <p>■ インターネットを活用した情報発信 (ポランティア・NPOWe b、ホームページ、Facebook、ツイッター等)</p> <p><input type="checkbox"/> フリーぺーぺーへの掲載</p> <p><input type="checkbox"/> 広報いちかわ(市民の広場)に掲載 公民館等の公共施設へのポスターの掲示、チラシの配布等</p> <p><input type="checkbox"/> その他 ()</p>

様式第4号（第5条関係）

市川市市民活動団体事業補助金申請事業収支予算書

1 【収 入】

(単位：円)

項目	金額	説明（積算等）
事業収入	580,000	柏井リーグ 参加費 10,000円×29チーム=290,000円 ペルカップ 大会参加費 10,000円×29チーム=290,000円
寄附金収入	0	
補助金収入	150,000	市川市市民活動団体事業補助金
その他 (助成金等)	0	
会費充当	0	団体の本会計より充当
合 計	730,000	

2 【支 出】

(単位：円)

項目	支出金額	うち補助対象金額	説明（積算等）
報償費	135,000	0	記念品（優勝、準優勝、第三位、敢闇賞の8チーム分のトロフィー、メダル、ボール6ダース等の大會賞品、賞状印刷）、講師食糧費、飲み物
交通費	0	0	
消耗品費	451,000	451,000	石灰、試合用消耗品（ボール15ダース）、ベース、草刈機及び発電機用ガソリン20㍑、除草剤20㍑×3個、審判帽子10個、文房具等、草刈機の消耗部品代、発電機の消耗部品代、グランド整備材（山砂・川砂等）、防球ネット・ベンチ等の補修材料、整備道具（トンボ・ラインカーメジャー、散水ホース等）、消毒用アルコール等
印刷製本費	70,000	0	案内状、会議資料、駐車券、活動報告書等の印刷費
通信運搬費	4,000	0	通信費
保険料	0	0	
使用料 及び賃借料	70,000	70,000	公民館使用料、トイレ汲取り料、AEDリース料
合 計	730,000	521,000	

備考

- 1 補助金の交付対象となる事業に要する経費を記載してください。
- 2 市川市市民活動団体補助決定事業実績報告書（様式第11号）を提出する際、市川市市民活動団体事業補助金申請事業収支決算書（様式第12号）とともに領収書を添付する必要があります。

(その他市長が必要と認める書類)

令和4年度の事業報告

団体名称

1. 事業の成果

「青少年の健全育成」という市川ジュニアBリーグの活動目的が達成できました。

2. 事業の実施に関する事項

(1) 社会貢献活動にかかる事業 (市民(会員以外)の参加がある事業)

事業名	具体的な事業内容	実施日時	実施場所	従事者の延べ人数	受益対象者の範囲及び延べ人数 (うち市民の数)	事業費の金額(円)
子どもの健全育成を図る小学校低学年野球大会の開催事業	少年野球大会の開催事業	令和4年4月～令和5年3月	柏井少年広場	504人	7,579人 (うち市民の数)	838,562
小計				504(a)	7,579(b)	838,562(c)

(2) 会員のためだけに行う事業 (市民(会員以外)の参加がない事業)

事業名	具体的な事業内容	実施日時	実施場所	従事者の延べ人数	受益対象者の範囲及び延べ人数 (うち市民の数)	事業費の金額(円)
子どもの健全育成を図る小学校低学年野球大会の開催事業	グランド整備・清掃作業	令和4年3月、9月	柏井少年広場	12人	262人	0
"	審判講習会開催	令和4年5月、9月	柏井少年広場	12人	133人	0
"	AED講習会及び外傷に対する応急講習会の団体受講	コロナのため中止		0	0	0
小計				24(d)	395(e)	0(f)

合計	(a)+(d)=(g) 528	(b)+(e)=(h) 7,974	(c)+(f)=(i) 838,562
----	--------------------	----------------------	------------------------

全活動に占める社会貢献活動の割合 ※ 小数点以下は四捨五入してください。	(a)/(g) 95%	(b)/(h) 95%	(c)/(i) 100%

(その他市長が必要と認める書類)
団体要件・事業要件に関する宣誓書

◆確認事項

団 体 要 件	<p>以下、該当する項目に☑チェックをしてください。</p> <p><input type="checkbox"/> 営利を目的としていない <input type="checkbox"/> 宗教の教義を広め、儀式行事を行い、及び信者を教化育成することを主たる目的とした活動を行っていない。 <input type="checkbox"/> 政治上の主義を推進し、支持し、又はこれに反対することを主たる目的とした活動を行っていない。 <input type="checkbox"/> 特定の公職（公職選挙法第3条に規定する公職）の候補者若しくは公職にある者又は政党を推薦し、支持し、又はこれらに反対することを目的とした活動を行っていない。 <input type="checkbox"/> 法令、条例等に違反する活動を行っていない。 <input type="checkbox"/> 公の秩序又は善良の風俗を害する活動を行っていない。 <input type="checkbox"/> 申請書の提出にかかる年度から起算して5年以内に、偽りその他の不正な手段により補助金の交付決定を受けたことにより、当該決定の全部又は一部を取り消されていない。 <input type="checkbox"/> 団体又は団体役員等が暴力団等に該当していない。 <input type="checkbox"/> その他、市民活動団体としてふさわしくない行動を行っていない。</p>
	<p>以下、該当する項目に☑チェックをしてください。</p> <p><input type="checkbox"/> 原則として市内において実施する <input type="checkbox"/> 営利を目的としていない <input type="checkbox"/> 参加者の50%以上が市川市民を予定している <input type="checkbox"/> 当該市民活動団体の構成員のみを対象としていない <input type="checkbox"/> 宗教の教義を広め、儀式行事を行い、及び信者を教化育成することを目的としてない <input type="checkbox"/> 政治上の主義を推進し、支持し、又はこれに反対することを目的としてない <input type="checkbox"/> 特定の公職の候補者若しくは公職にある者又は政党を推薦し、支持し、又はこれらに反対することを目的としてない <input type="checkbox"/> 補助金の交付予定の年度に、申請事業について、市川市から補助金又は委託等を受けていない</p>

当団体や申請事業は、団体要件・事業要件に該当するとともに、申請書等の記載事項は上記のとおり事実と相違ありません。また、暴力団等に該当の有無について、市川市が警察署に照会すること、及び条例8条6項に基づき、補助決定事業の内容を公開することに同意します。

2023年1月3日

団体名 市川ジュニアBリーグ

代表者名

(自署又は捺印)

市川市市民活動団体事業補助金交付申請書

令和5年2月7日

市川市長 田中 甲子

団体名 鬼越ふるさと会
代表者名 [REDACTED]
所在地 [REDACTED]

市川市市民活動団体事業補助金の交付を受けたいので、下記のとおり申請します。

記

1 極助対象事業の名称

真間川歩け歩け大会

2 極助対象事業の概要

(極助対象事業の目的、内容及び効果、解決される課題等が分かるように記載してください。
別紙添付可。)

当地域は市内でも高齢化率が高く(市平均21.1%、鬼越地域23.6%、鬼高地域20.7%、中山地域26.5%、北方地域24.4%)、一方鬼高小の児童数は社会の少子化傾向の中でも微増している。

このようなことから、地域の活性化やふれあい、健康づくりを目指した交流事業として本事業を開催するものであるが、新型コロナ感染予防のため、3年連続中止となつたのは誠に残念である。本年で28回目を迎える本事業も、地域に定着し年々ウォーキングを通じてふれあいや協力、助け合いの心が醸成されている。

参加は地域、年齢に関係なく誰でも参加でき、例年多数の親子連れやお年寄りのほか最近は他県から転入し、友達づくりや健康づくりのため参加したという親子もいた。

このようなことから、市の助成を得ながら、今後とも伝統ある本事業を継続したい。

3 申請に係る補助対象事業の申請回数

(該当する回数に○を付けてください。) 1回 / 2回 / 3回 / **4回以上**

4 極助対象事業費総額 399,800 円

5 極助対象経費総額 199,800 円

6 交付申請額 99,900 円

7 添付書類

- (1) 市川市市民活動団体事業補助金団体概要調書(様式第2号)
- (2) 市川市市民活動団体事業補助金申請事業計画書(様式第3号)
- (3) 市川市市民活動団体事業補助金申請事業収支予算書(様式第4号)
- (4) 規約、会則、定款等の写し
- (5) その他市長が必要と認める書類



様式第2号（第5条関係）

市川市市民活動団体事業補助金団体概要調書

1 団体の概要

団体名	鬼越ふるさと会		
代表者氏名			
主たる事務所の所在地	<input type="checkbox"/> 専用事務所 <input checked="" type="checkbox"/> 住居と兼用 <input type="checkbox"/> その他（ ）		
その他事務所の所在地			
規約等に記載される活動の分野 主分野1つに◎ その他分野に○	<input type="checkbox"/> 1 保健、医療又は福祉の増進 <input type="checkbox"/> 2 社会教育の推進 <input checked="" type="checkbox"/> 3 まちづくりの推進 <input type="checkbox"/> 4 観光の振興 <input type="checkbox"/> 5 農業又は水産業の振興 <input type="checkbox"/> 6 学術、文化、芸術又はスポーツの振興 <input type="checkbox"/> 7 環境の保全 <input type="checkbox"/> 8 災害救援活動 <input type="checkbox"/> 9 地域の安全の確保 <input type="checkbox"/> 10 人権の擁護又は平和の推進 <input type="checkbox"/> 11 国際協力 <input type="checkbox"/> 12 男女共同参画社会の形成の促進 <input type="checkbox"/> 13 子どもの健全育成 <input type="checkbox"/> 14 情報化社会の発展 <input type="checkbox"/> 15 科学技術の振興 <input type="checkbox"/> 16 経済活動の活性化 <input type="checkbox"/> 17 職業能力の開発又は雇用機会の拡充に対する支援 <input type="checkbox"/> 18 消費者の保護 <input type="checkbox"/> 19 前各号に掲げる分野の活動を行う団体に対する支援 <input type="checkbox"/> 20 前各号に掲げるもののほか、市長が特に必要と認める分野		
設立年月日	平成4年4月	会員数	450名（令和4年4月現在）
ホームページ		E-mail	
会報等の発行	<input checked="" type="checkbox"/> 有 (2回発行) <input type="checkbox"/> 無		
団体の活動目的	地域の環境と伝統を守り、街の健全な発展と地域住民相互の親睦交流を図りもって後世に残る「ふるさと」づくりを目的とする。		
団体の活動目的を簡潔明瞭に記載してください。	(注) 団体の定款や規約の活動目的に「社会貢献に係る分野の活動（不特定かつ多数のものの利益の増進に寄与することを目的とするものに限る。）」のことが定められていますか。（ <input checked="" type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ ）		

主な事業内容	①真間川歩け歩け大会 ②ふるさとまつり ③史跡・文化財めぐり研修会 ④囲碁、将棋教室 ⑤地域防犯、防災活動
これまでの主な活動実績 団体の主たる取組を簡潔に記載してください。 これまでに団体として受けた補助金等があれば記載してください（自由記載）。	①・ 真間川歩け歩け大会 （市民地域活動補助金対象事業） ・毎年5月開催、参加者約350名、25回連続開催 ②ふるさとまつり ・毎年10月開催、参加者800名、21回開催 ③史跡・文化財めぐり研修会 ・毎年11月開催、参加者80名、21回開催 ④囲碁、将棋教室 ・毎週2回開催、参加者各回20名、7月には大会を開催・参加者80名 ⑤地域防犯、防災活動 ・毎年年末の1週間実施、延べ100名参加
団体の特徴、アピールをしたいこと等	各事業は、本会の設立目的である「ふるさと意識、仲間づくり」の向上にある。この地域に住んでよかったです、ずっと住み続けたいと思えるような地域活動を行っている。会や事業への参加は地域、年齢に関係なく自由。（年会費1,000円）

2 申請に係る連絡先

事務所連絡先	
連絡責任者	
E-mail	
連絡手段の優先度	

3 役員名簿（別紙添付可）

役職	役員氏名	事業における役割	住所
会長		総活	市川市
副会長		総務	市川市
"		事業	市川市
"		会計	市川市
"		事業	練馬区
会計			市川市
監査			市川市
"			市川市

様式第3号（第5条関係）

市川市市民活動団体事業補助金申請事業計画書

補助対象事業の名称	真間川歩け歩け大会
補助対象事業が該当する分野 (該当分野に✓)	<p>1 保健、医療又は福祉の増進 レ 2 社会教育の推進 3 まちづくりの推進 4 観光の振興 レ 5 農業又は水産業の振興 6 学術、文化、芸術又はスポーツの振興 7 環境の保全 8 災害救援活動 9 地域の安全の確保 10 人権の擁護又は平和の推進 11 國際協力 12 男女共同参画社会の形成の促進 13 子どもの健全育成 14 情報化社会の発展 15 科学技術の振興 16 経済活動の活性化 17 職業能力の開発又は雇用機会の拡充に対する支援 18 消費者の保護 19 前各号に掲げる分野の活動を行う団体に対する支援 20 前各号に掲げるもののほか、市長が特に必要と認める分野 </p>
解決したい地域課題は何ですか	全国的に少子高齢化が進みつつある今日、当地域も年々顕著な傾向がみられる。今後とも老若男女を問わず、ふれあいや助け合いの心が必要である。
地域課題により困っている人は誰ですか	特にないが、今後ともお年寄りや障害者が対象になってくるのではないか。
事業を行う目的は何ですか	「健全な精神は健全な肉体にあり」の格言どおり、健康づくりを基に、ふれあいや交流を深めていく。
事業の実施方法 (該当するものに○、例示以外は具体的に記載)	<p>講演会 セミナー 講座 研修会 ワークショップ 交流会 <input checked="" type="checkbox"/> 大会開催 発表会 コンサート 訓練・養成 体験学習 フェスティバル 保全活動</p> <p>その他： <input checked="" type="checkbox"/> 地域の防犯・防災</p>
事業の主体 (該当するものに○)	当該団体 / 市の他課 / 他の団体 / その他 () 上記に関する補足

		審査会からの指摘事項（以前に指摘があった場合は改善策を必ず記入すること）		
改善状況		指摘 なし	指摘 あり	改善策
事業内容	<u>事業の対象者</u> <u>は誰ですか</u>	市川市民 (参加想定人数 400人)		
	<u>事業はいつ行いますか</u>	令和5年5月28日(日)または10月22日(日) (新型コロナの状況を見て実施予定)		
	<u>事業はどこで行いますか</u>	市川消防署～昭和学院(5%コース)～真間山てこな(10%コース)～鬼高小学校(昼食解散)		
		<p>【目的および効果】 (目的) 都市化や少子高齢化の進む今日、希薄化する地域の活性化や交流を進め、もって連帯とふるさと意識の高揚を図る。 (効果) 親子や知らない人、お年寄りや障害者などとの交流を通じてふれあい、助け合いの精神が醸成され、加えて心身ともに健康づくりの一助になる。</p> <p>【対象者】 地域・年齢などを問わず誰でも参加自由</p> <p>【実施期間】 令和5年5月28日(日)または10月22日(日) (新型コロナの状況を見て実施予定)</p> <p>【実施場所】 ① 5%コース・・・市川消防署～昭和学院～鬼高小学校 ② 10%コース・・・市川消防署～真間山てこな～鬼高小学校 ★ゴールの鬼高小学校では、昼食を囲んで参加者同士が交流。</p>		
<u>外部講師等への依頼はありますか</u>	なし / あり (参加する市民の人数 約400人)			

準備スケジュール（別紙添付可）	(時期)	(やること)	(担当人数)
	4月	上旬：役員会（準備や当日の打ち合わせ） 中旬：鬼越、鬼高、高石神の方や市マラソンクラブ、市スポーツ推進委員および協力関係団体との打ちあわせ。 下旬：「広報いちかわ」およびタウン誌掲載、看板作成掲示、パンフレット作成配布。	20人 50人
	5月	上旬：最終会議および看板設置 第4日曜日事業実施	50人 100人
	6月		
	7月		
	8月		
	9月		
	10月		
	11月		
	12月		
	1月		
	2月		
	3月		
広報の計画及び方法	※ 広く市民の参加を呼び掛けるための具体的な広報の計画及び方法を記載してください。 1 広報の計画（別紙添付可） ① 広報いちかわ ②市川よみうり新聞 ③市川新聞 ④看板 ⑤パンフレット 2 広報の方法 <input type="checkbox"/> インターネットを活用した情報発信 （ボランティア・NPO Web、ホームページ、Facebook、ツイッター等） <input type="checkbox"/> フリーペーパーへの掲載 <input checked="" type="checkbox"/> 広報いちかわ（市民の広場）に掲載 <input checked="" type="checkbox"/> 公民館等の公共施設へのポスターの掲示、チラシの配布等 その他 (市川よみうり新聞、看板、パンフレット)		

様式第4号（第5条関係）

市川市市民活動団体事業補助金申請事業収支予算書（令和5年）

1 【収 入】

(単位：円)

項目	金額	説明（積算等）
事業収入	90,000	参加費：大人 500 円×150 人=75,000 円 子供 300 円× 50 人=15,000 円
寄附金収入	30,000	来賓等からの寄付金
補助金収入	99,900	市川市市民活動団体事業補助金
その他		
会費充当	179,900	団体の本会計より充当
合 計	399,800	

2 【支 出】

(単位：円)

項目	支出金額	うち補助対象金額	説明（積算等）
報償費	40,000	40,000	市マラソンクラブ、市スポーツ委員
交通費			
消耗品費	98,000	98,000	ゴミ袋、洗剤、紙コップ、コピー用紙 トン汁用食材料、熱中症対策用水
印刷製本費	10,000	10,000	完歩証、コピー代、コピー用紙
通信運搬費	1,000	1,000	切手代
保険料	5,800	5,800	参加者の傷害保険料
使用料 及び賃借料			
原材料費	45,000	45,000	看板用木材、梱包用テープ
食糧費	200,000		参加者・ボランティア用弁当ほか
合 計	399,800	199,800	

備考

- 補助金の交付対象となる事業に要する経費を記載してください。
- 市川市市民活動団体補助決定事業実績報告書（様式第11号）を提出する際、市川市市民活動団体事業補助金申請事業収支決算書（様式第12号）とともに領収書を添付する必要があります。

令和3年度の事業報告

団体名称 鬼越ふるさと会

1. 事業の成果

令和3年度は、新型コロナ感染予防のため中止とした。

2. 事業の実施に関する事項

(1)社会貢献活動に係る事業(市民(会員以外)の参加がある事業)

事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の延べ人数	受益対象者の範囲及び延べ人数(市民の数)	事業費の金額(円)
真間川歩け歩け大会	市民の健康づくりとふるさと市川意識の醸成				新型コロナ感染予防のため中止	0
ふるさとまつり	演芸大会・カラオケ大会・夜店ほか				新型コロナ感染予防のため中止	0
文化・史跡巡り研修	市内・外の文化財史跡等を訪ねる				新型コロナ感染予防のため中止	0
防犯・防災活動	地域の夜警	12月	鬼越地域	25人	鬼越地域全住民	0
小計				25人		0

(2)会員のためだけに行う事業(市民(会員以外)の参加がない事業)

事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の延べ人数	受益対象者の範囲及び延べ人数(市民の数)	事業費の金額(円)
囲碁・将棋クラブ	会員の親睦と趣味の醸成と大会	毎週月・木(通年)	鬼越神社社務所	10人	200人	
会の経費	会の運営経費					864,203円
小計				10人	200人	864,203円

合計	35人	200人	864,203円
----	-----	------	----------

全活動に占める社会貢献活動の割合 ※小数点以下は四捨五入してください。	71%	0%	0%
--	-----	----	----

(その他市長が必要と認める書類)
団体要件・事業要件に関する宣誓書

◆確認事項

団体要件	以下、該当する項目に☑チェックをしてください。
	<input type="checkbox"/> 営利を目的としていない <input type="checkbox"/> 宗教の教義を広め、儀式行事を行い、及び信者を教化育成することを主たる目的とした活動を行っていない。 <input type="checkbox"/> 政治上の主義を推進し、支持し、又はこれに反対することを主たる目的とした活動を行っていない <input type="checkbox"/> 特定の公職（公職選挙法第3条に規定する公職）の候補者若しくは公職にある者又は政党を推薦し、支持し、又はこれらに反対することを目的とした活動を行っていない <input type="checkbox"/> 法令、条例等に違反する活動をしていない <input type="checkbox"/> 公の秩序又は善良の風俗を害する活動をしていない <input type="checkbox"/> 申請書の提出にかかる年度から起算して5年以内に、偽りその他不正な手段により補助金の交付決定を受けたことにより、当該決定の全部又は一部を取り消されていない <input type="checkbox"/> 団体又は団体役員等が暴力団等に該当していない <input type="checkbox"/> その他、市民活動団体としてふさわしくない行動を行っていない
以下、該当する項目に☑チェックをしてください。	
事業要件	<input type="checkbox"/> 原則として市内において実施する <input checked="" type="checkbox"/> 営利を目的としていない <input type="checkbox"/> 参加者の50%以上は市川市民を予定している <input type="checkbox"/> 当該市民活動団体の構成員のみを対象としていない <input type="checkbox"/> 宗教の教義を広め、儀式行事を行い、及び信者を教化育成することを目的としてない <input type="checkbox"/> 政治上の主義を推進し、支持し、又はこれに反対することを目的としてない <input type="checkbox"/> 特定の公職の候補者若しくは公職にある者又は政党を推薦し、支持し、又はこれらに反対することを目的としてない <input type="checkbox"/> 補助金の交付予定の年度に、申請事業について、市川市から補助金又は委託等を受けていない

当団体や申請事業は、団体要件・事業要件に該当するとともに、申請書等の記載事項は上記のとおり事実と相違ありません。また、暴力団等に該当の有無について、市川市が警察署に照会すること、及び条例8条6項に基づき、補助決定事業の内容を公開することに同意します。

令和5年2月7日

団体名 東山越成ふくえと会

代表者名

(自署又は押印)

様式第1号（第5条関係）

市川市市民活動団体事業補助金交付申請書

令和5年2月7日

市川市長 田中 甲 様

団体名 子育て応援メッセ実行委員会
代表者名 [REDACTED]
所在地 [REDACTED]

市川市市民活動団体事業補助金の交付を受けたいので、下記のとおり申請します。

記

1 補助対象事業の名称

子育て家庭・妊婦さん向けイベント開催事業

2 補助対象事業の概要

市川市での子育て支援は、行政はじめ民間の団体、サークル活動など、活発な取り組みがなされています。しかし、支援情報が届いていなかったり、利用の仕方がわからず戸惑っている家庭があるのも現状です。また、コロナ禍、人と交流することが控えられ、口コミでの情報伝達や、同じ境遇の人と情報交換する機会も減りました。

これらの課題を解決するためにも、さらに、支援者同士の連携を深めて、多様な情報伝達経路を構築していくことが必要です。このために、イベント開催準備を兼ねて、支援者交流会を開き、お互いの情報を共有し、積極的な情報発信を促します。

コロナ禍も4年目に入り、外出の制限は少なくなったものの、感染に関する考え方は様々なため、対面式・オンライン式両方の利点を生かし、子育て家庭のニーズを聞きながら、その人に会った情報提供を目指し、このコロナ禍で妊娠・出産された方たちを、地域みんなで支える活動を引き続き実施していきます。

3 申請に係る補助対象事業の申請回数

（該当する回数に○を付けてください。） 1回 / 2回 / 3回 / **4回以上**

4 補助対象事業費総額 480,000円

5 補助対象経費総額 310,000円

6 交付申請額 150,000円



7 添付書類

- (1) 市川市市民活動団体事業補助金団体概要調書（様式第2号）
- (2) 市川市市民活動団体事業補助金申請事業計画書（様式第3号）
- (3) 市川市市民活動団体事業補助金申請事業収支予算書（様式第4号）
- (4) 規約、会則、定款等の写し
- (5) その他市長が必要と認める書類

様式第2号（第5条関係）

市川市市民活動団体事業補助金団体概要調書

1 団体の概要

団体名	子育て応援メッセ実行委員会		
代表者氏名			
主たる事務所の所在地	【 専用事務所 ・ <input checked="" type="radio"/> 住居と兼用 ・ その他 () 】		
その他事務所の所在地	なし		
規約等に記載される活動の分野 主分野1つに◎ その他分野に○	<input type="checkbox"/> 1 保健、医療又は福祉の増進 <input type="checkbox"/> 2 社会教育の推進 <input type="checkbox"/> 3 まちづくりの推進 <input type="checkbox"/> 4 観光の振興 <input type="checkbox"/> 5 農業又は水産業の振興 <input type="checkbox"/> 6 学術、文化、芸術又はスポーツの振興 <input type="checkbox"/> 7 環境の保全 <input type="checkbox"/> 8 災害救援活動 <input type="checkbox"/> 9 地域の安全の確保 <input type="checkbox"/> 10 人権の擁護又は平和の推進 <input type="checkbox"/> 11 國際協力 <input checked="" type="radio"/> 12 男女共同参画社会の形成の促進 <input checked="" type="radio"/> 13 子どもの健全育成 <input type="checkbox"/> 14 情報化社会の発展 <input type="checkbox"/> 15 科学技術の振興 <input type="checkbox"/> 16 経済活動の活性化 <input type="checkbox"/> 17 職業能力の開発又は雇用機会の拡充に対する支援 <input type="checkbox"/> 18 消費者の保護 <input type="checkbox"/> 19 前各号に掲げる分野の活動を行う団体に対する支援 <input type="checkbox"/> 20 前各号に掲げるもののほか、市長が特に必要と認める分野		
設立年月日	平成15年4月4日	会員数	12名(令和5年1月現在)
ホームページ		E-mail	bunkozen@jcom.zaq.ne.jp
会報等の発行	有 (回 発行) • <input type="checkbox"/> 無		
団体の活動目的 団体の活動目的を簡潔明瞭に記載してください。	妊婦とその家族、子育て中の親と子ども達が主役になって、キラキラ輝けるイベントを市川市内各地で開催する事を目的とし、このイベントをきっかけに地域力がつながり、広がる事を目指す。 (注) 団体の定款や規約の活動目的に「社会貢献に係る分野の活動（不特定かつ多数のものの利益の増進に寄与することを目的とするものに限る。）」のことが定められていますか。（ <input checked="" type="checkbox"/> はい • <input type="checkbox"/> いいえ ）		
主な事業内容	乳幼児を育てている家庭を対象とした「子育て応援メッセ in いちかわ」を対面式とオンライン式で開催 妊婦とその家族を対象とした「ハッピーマタニティフェスタ in いちかわ」開催		

<p>これまでの主な活動実績 団体の主たる取組を簡潔に記載してください。</p> <p>これまでに団体として受けた補助金等があれば記載してください（自由記載）。</p>	<p>2022年度の活動</p> <p>4月22日（金）第1回打合せ兼交流会開催（全日警ホール2階第3会議室） 出展団体スタッフ、2組の親子とイベント内容を検討。（22名参加）</p> <p>5月20日（金）第2回打合せ兼交流会開催（全日警ホール2階第3会議室） 参加団体同士の交流とコラボ企画の検討（23名参加）</p> <p>6月24日（金）子育て応援メッセ in いちかわ開催 (全日警ホール1階ホール、2階展示室・第3会議室) 午前午後2部入替、事前申込み制。午前・午後とも定員を超す申込みがあり、そのほとんどが0才児親子。（参加者午前50組110人・午後53組111人、出展者大人88人・子ども8人、スタッフ9人）</p> <p>7月22日（金）第3回打合せ兼交流会開催（全日警ホール2階第3会議室） 子育て当事者からイベントの感想や自分が妊娠だったころの話を聞く。（14名参加）</p> <p>8月26日（金）第4回打合せ兼交流会（全日警ホール2階第3会議室） 沐浴体験、調乳指導等、プレパパ向け体験を多めに実施することに決定（19名参加）</p> <p>9月4日（日）ハッピーマタニティフェスタ開催（全日警ホール1階ホール、2階第3会議室） 1階ホールで団体紹介、2階第3会議室で体験実施。パパ向けの体験が好評。 (参加者午前50組99人・午後47組92人、出展者55人、スタッフ7人)</p> <p>12月16日（金）第5回ふりかえり兼交流会開催（zoomによるオンライン開催） 今年度のイベント感想やコロナ対策に関する意見等を出し合う。（10名参加）</p> <p>1月20日（金）第6回オンラインメッセ打合せ兼交流会開催（zoomによるオンライン開催） 対象を産前産後の方に絞って内容を考える（14名参加）</p> <p>2月17日（金）オンライン・子育て応援メッセ in いちかわ（zoomによるオンライン開催） 年間を通して、各イベントの出展団体の紹介をブログやLINEで発信し、イベントに参加できない方にも情報提供を行う。</p>
<p>団体の特徴、アピールしたいこと等</p>	<p>コロナ禍でも、必要な人に必要な情報が届くように、当事者の意見を取り入れながら試行錯誤を重ね、今の時期に合ったイベントを開催しています。 子育て支援者が一方的にイベントを開催するのではなく、子育て中の人たちの活動発表があったり、1才のお子さんと一緒に手伝いしてくれるなど、子育て当事者が「今度は自分も」と思えるイベントになるように工夫しています。</p>

2 申請に係る連絡先

事務所連絡先	
連絡責任者	
E-mail	
連絡手段の優先度	

3 役員名簿（別紙添付可）

役職	役員氏名	事業における役割	住所
委員長		総括	市川市
副委員長		企画・広報	市川市
事務局		企画・運営	市川市
事務局長		事務全般	市川市
会計監査		監査	千葉県市川市

様式第3号（第5条関係）

市川市市民活動団体事業補助金申請事業計画書

補助対象事業の名称	子育て家庭・妊婦さん向けイベント開催事業
補助対象事業が該当する分野 (該当分野に✓)	<p>1 保健、医療又は福祉の増進 2 社会教育の推進 3 まちづくりの推進 4 観光の振興 5 農業又は水産業の振興 6 学術、文化、芸術又はスポーツの振興 7 環境の保全 8 災害救援活動 9 地域の安全の確保 10 人権の擁護又は平和の推進 11 国際協力 12 男女共同参画社会の形成の促進 ✓ 13 子どもの健全育成 14 情報化社会の発展 15 科学技術の振興 16 経済活動の活性化 17 職業能力の開発又は雇用機会の拡充に対する支援 18 消費者の保護 19 前各号に掲げる分野の活動を行う団体に対する支援 20 前各号に掲げるもののほか、市長が特に必要と認める分野</p>
解決したい地域課題は何ですか	<p>市川市での子育て支援は、行政はじめ民間の団体、サークル活動など、活発な取り組みがなされています。しかし、支援情報が届いていなかったり、利用の仕方がわからず戸惑っている家庭があるのも現状です。</p> <p>また、支援者同士の連携が薄いと、子育てに悩んでいる人たちが、その隙間に落ちてしまう事もあります。</p> <p>イベント開催を通して支援者のつながりを深め、たくさんの人に情報を届け、隙間に落ちる人を減らしていきたい。</p> <p>新型コロナウイルスの影響で人との交流の機会が減り、孤立しがちな状況なので、必要な人に必要な情報が届くように、孤立する前につながれるように、仕組みを作っていきます。</p>
地域課題により困っている人は誰ですか	妊婦さんとその家族。 子育て中の人たち。
事業を行う目的は何ですか	市内の子どもに関する活動をする人たちが集まり、活動の紹介・交流・体験をする事で、来場者や出展者が「子育てを地域みんなで支えあっている」「誰もが子育て支援できる」「子育ては楽しい」という実感が持てる」と感じてもらえるようなイベントを目指します。
事業の実施方法 (該当するものに○、例示以外は具体的に記載)	<p>講演会 セミナー 講座 研修会 ワークショップ 交流会 大会開催 発表会 コンサート 訓練・養成 体験学習 フェスティバル 保全活動 その他：</p>

事業の主体 (該当するものに○)		当該団体 / 市の他課 / 他の団体 / その他 () 上記に関する補足		
改善状況		審査会からの指摘事項 (以前に指摘があった場合は改善策を必ず記入すること) <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> 指摘なし 指摘あり 改善策 </div>		
事業内容	<u>事業の対象者は誰ですか</u>	妊婦さんとその家族 子育て中の人たち 子育てを支える支援者 (参加想定人数 200組 400人)		
	<u>事業はいつ行いますか</u>	4月21日、5月19日 対面式交流会開催 6月23日 子育て応援メッセ in いちかわ開催 7月21日、9月22日 対面式交流会開催 10月9日 ハッピーマタニティフェスタ in いちかわ開催 12月15日、1月26日 オンライン交流会開催 2月16日 オンライン子育て応援メッセ開催		
	<u>事業はどこで行いますか</u>	全日警ホール・オンライン開催		
	<u>事業をどのように行いますか</u> (事業の内容を具体的に記載してください。)	妊婦さんとその家族、子育て中の人たちへ、 ・出産、子育て情報の提供 ・専門家による相談 ・子育て支援に関わる人たちの紹介 ・地域での子育てに関わる取組みの紹介 ・出産、子育てを応援する企業の紹介 などを、イベント内で行い、来場者が出産・子育てを前向きにとらえてもらえるようにする。		
	外部講師等への依頼はありますか	対面で開催する場合は、広い会場を確保し、新型コロナウィルス感染拡大防止対策を十分に実施したうえ、事前予約・定員削減を行い実施する。 寒い時期は、オンラインで開催し、外出しにくい家庭の参加を促す。 妊婦さん・子育て家庭を支える子育て支援者の交流を深め、多様な情報伝達手段を構築するための会を開催する。		

準備スケジュール (別紙添付可)	(時期)	(やること)	(責任者)	(担当人数)
	4月～	子育て応援メッセ準備開始		2人
	4月21日	第1回打ち合わせ兼支援者交流会開催		2人
	4月下旬	講師依頼・開催申請等		1人
	5月19日	第2回打ち合わせ兼支援者交流会開催		2人
	5月下旬～	子育て応援メッセ告知開始・チラシ配布 ブログ等にて情報提供		2人
	6月23日	子育て応援メッセ in いちかわ開催		5人
	7月～	マタニティフェスタ準備開始		2人
	7月21日	第3回打ち合わせ兼支援者交流会開催		2人
	7月下旬～	マタニティフェスタ告知開始・チラシ配布 ブログ等にて情報提供		2人
	9月22日	第4回打ち合わせ兼支援者交流会開催		2人
	10月9日	ハッピーマタニティフェスタ開催		5人
	12月15日	第5回打ち合わせ兼支援者オンライン交流会開催		2人
	1月26日	第6回打ち合わせ兼支援者オンライン交流会開催		2人
	2月16日	オンライン子育て応援メッセ開催		5人
広報の計画 及び方法		<p>※ 広く市民の参加を呼び掛けるための具体的な広報の計画及び方法を記載してください。</p> <p>1 広報の計画(別紙添付可)</p> <p>いちかわ子育てネットワークのLINEで発信 子育て支援関係への告知協力を依頼 ブログ、F B、いちかわっこWEB、コミュニティペーパーにて告知 保健センター、子育て支援拠点にチラシを置かせてもらう</p> <p>2 広報の方法</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> インターネットを活用した情報発信 (いちかわっこWEB、ホームページ、Facebook、LINE、ブログ等)</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> フリーペーパーへの掲載 広報いちかわ(市民の広場)に掲載 公民館等の公共施設へのポスターの掲示、チラシの配布等 その他 ()</p>		

様式第4号（第5条関係）

市川市市民活動団体事業補助金申請事業収支予算書

1 【収 入】

(単位：円)

項目	金額	説明（積算等）
事業収入	252,000	冊子・出展協賛金1万円×18、5千円×12、3,000円×4
寄附金収入	0	
補助金収入	150,000	市川市市民活動団体事業補助金
その他 (助成金等)	0	
会費充当	78,000	団体の本会計より充当
合 計	480,000	

2 【支 出】

(単位：円)

項目	金額	うち補助対象金額	説明（積算等）
報償費	80,000	80,000	イベント講師料 @1万円×8
交通費	14,960	14,960	スタッフ交通費 @720×6、@660×6、@280×6、駐車場代@1,000×5
消耗品費	30,040	30,040	インク 6,000円×2 コピー用紙・厚紙等 5,000円 ペン・スタンプ等文房具 3,000円 養生テープ 1,000円 パネル等 2,000円 除菌シート・スプレー 2,000円 ペーパーナップキン・ゴミ袋等消耗品 2,040円 リストバンド 3,000円
印刷製本費	75,000	75,000	チラシ印刷費 4,000円 冊子印刷費(500部) 70,000円 当日配布資料印刷費 1,000円
通信運搬費	20,000	20,000	参加者資料送付 370円×30=11,100円 チラシ等送付切手代 140円×40=5,600円 120円×17=2,040円 お知らせ用はがき代 63円×20=1,260円
保険料	0	0	
使用料 及び賃借料	90,000	90,000	子育て応援メッセ開催 40,000円 マタニティフェス夕開催 35,000円 交流会開催(4回) 15,000円 (会場使用料減免なし)
原材料費	0	0	
飲食費	2,000		スタッフお茶代
スタッフ費	168,000		ブログ掲載スタッフ費・通信費・アンケート景品等
合 計	480,000	310,000	

備考

- 補助金の交付対象となる事業に要する経費を記載してください。
- 市川市市民活動団体補助決定事業実績報告書（様式第11号）を提出する際、市川市市民活動団体事業補助金申請事業収支決算書（様式第12号）とともに領収書を添付する必要があります。

(その他市長が必要と認める書類)

令和4年度の事業報告

団体名称 子育て応援メッセ実行委員会

1. 事業の成果

新型コロナウィルス感染状況は依然として予断を許さない状況の中、今年の子育て応援メッセは、ミニコンサートや講座、おひるねアート等を再開し、以前の賑やかさが戻ってきたように感じられました。

昨年同様、事前申込み制にして、いちかわ子育てネットワークの公式LINEやいちかわっこWEBにイベント告知を掲載したところ、午前・午後とも定員を超す申込みがあり、そのほとんどが0才児親子でした。

初めて子育てしている人たちへ、お出かけ場所や子育てサポートの紹介をすることができ、イベントの目的が達成できたと実感しました。

来場者の多くが、子育て支援センター等にまだ行ったことがなく、ブースで直接お話することで、「今度行つてみようという気持ちになった」という感想もありました。

午前中開催した「ハイハイレース」では、2才前後のお子さんとお母さん2組が、手伝ってくれて、赤ちゃんの応援やお掃除を手伝ってくれる「こどもスタッフ」の姿がほほえましく、「自分たちも今度、お手伝いしてみたい」という参加者もおられました。

また、ミニコンサートで演奏してくださったマザーズアンサンブルチェリーさんには、入会の問合せがあったそうです。

このイベントが目指す「子育てを応援している企業・団体がたくさんあることを知ってもらう」「先輩ママの姿を見て子育てに見通しを持ってもらう」ことが実現してきました。おひるねアートで我が子の可愛い姿を写真に納めたり、イベントを心から楽しんでもらえている様子を見て、私たちスタッフも嬉しかったです。

マタニティフェスタは、全日警ホールの1階ホールと2階会議室を借りることができたので、事前申込み・人数制限は昨年通り行いましたが、午前午後の入れ替え制をやめ、開催時間内の出入り自由にしたところ、オープニングのベビーダンスを見て、最後の「抱っこ紐装着講座」にも参加してくださる方がおられました。

途中、ホールのベンチで休憩しながら、この後どうしようと話しておられる方もいて、テーマパーク的に楽しんでくださっている様子が伝わってきました。

市川市のプレ親学級が動画配信となっているため、沐浴体験は好評で「不安が減った」「自信がついた」という感想が多かったです。

換気や密にならないように気をつけた結果、会場内が閑散としてしまったこと、パパの体験は希望者が多く、参加できなくて残念な思いをされた方が多かったこと、お子さん連れのイベントと参加者の雰囲気が全く違い、スタンプラリーに参加される方がほとんどいなかつたこと等、次回以降の課題もはっきり見えてきました。

チラシに掲載したり、ポスターを貼りだしても、うまく伝わらなかつたことが多かつたので、会場内に細やかな案内をするスタッフを配置し、積極的にお声がけしていくことの大切さを感じました。

オンライン・子育て応援メッセは、子育て拠点やイベントが参加しやすくなってきたのでオンラインのニーズがあるかどうか不安でしたが、申込み初日に19名のエントリーがあり、寒くて外出しにくい・産前産後・里帰り中など、一定数のオンラインの希望があるのだと再確認できました。

2. 事業の実施に関する事項

(1) 社会貢献活動にかかる事業 (市民(会員以外)の参加がある事業)

事業名	具体的な事業内容	実施日時	実施場所	従事者の延べ人数	受益対象者の範囲及び述べ人數 (うち市民の数)	事業費の金額 (円)
子育て応援メッセinいちかわ開催事業	子育て家庭に情報提供と息抜きの場を提供するイベントを開催	4月22日(金) 10~12時 5月20日(金) 10~12時 6月24日(金) 10~16時	全日警ホール " " "	15人	348人 (334人)	256,733
ハッピーマタニティフェスタinいちかわ開催事業	妊娠さんとその家族向けに出産・子育ての情報提供するイベントを開催	7月22日(金) 10~12時 8月26日(金) 10~12時 9月4日(日) 10時30分~ 15時30分	全日警ホール " " "	12人	175人 (163人)	155,317
オンライン・子育て応援メッセ開催事業	ZOOMを利用したオンラインでの子育て情報提供イベント開催	12月16日(金) 10~12時 1月20日(金) 10~12時 2月17日(金) 13時30分~ 15時30分	オンライン " " "	14人	50人 (50人)	37,664
子育て情報発信事業	ブログにて情報発信	4月~3月の間 計63回	オンライン	63人	不特定多数 (0人)	60,000
次年度準備等開催運営事業	継続開催に向けての準備	3月12日(日) 17時~18時	市川駅北口	4人	不特定多数 (0人)	206,469
小計				108人 (a)	573人(b) 547人(c)	716,183

(2) 会員のためだけに行う事業 (市民(会員以外)の参加がない事業)

事業名	具体的な事業内容	実施日時	実施場所	従事者の延べ人数	受益対象者の範囲及び述べ人數 (うち市民の数)	事業費の金額 (円)
				人 ()	人 ()	
				人 ()	人 ()	
				人 ()	人 ()	
小計				0人 (d)	0人(e) (0人)	0(f)
合計				(a)+(d)=(g)	(b)+(e)=(h)	(c)+(f)=(i)
				108	573	716,183

全活動に占める社会貢献活動の割合 ※ 小数点以下は四捨五入してください。	(a)/(g) 100%	(b)/(h) 100%	(c)/(i) 100%
---	-----------------	-----------------	-----------------

(その他市長が必要と認める書類)

団体要件・事業要件に関する宣誓書

◆確認事項

団 体 要 件	<p>以下、該当する項目に□チェックをしてください。</p> <p><input type="checkbox"/> 営利を目的としていない <input type="checkbox"/> 宗教の教義を広め、儀式行事を行い、及び信者を教化育成することを主たる目的とした活動を行っていない。 <input type="checkbox"/> 政治上の主義を推進し、支持し、又はこれに反対することを主たる目的とした活動を行っていない。 <input type="checkbox"/> 特定の公職（公職選挙法第3条に規定する公職）の候補者若しくは公職にある者又は政党を推薦し、支持し、又はこれらに反対することを目的とした活動を行っていない。 <input type="checkbox"/> 法令、条例等に違反する活動を行っていない。 <input type="checkbox"/> 公の秩序又は善良の風俗を害する活動を行っていない。 <input type="checkbox"/> 申請書の提出にかかる年度から起算して5年以内に、偽りその他不正な手段により補助金の交付決定を受けたことにより、当該決定の全部又は一部を取り消されていない。 <input type="checkbox"/> 団体又は団体役員等が暴力団等に該当していない。 <input type="checkbox"/> その他、市民活動団体としてふさわしくない行動を行っていない。</p>
	<p>以下、該当する項目に□チェックをしてください。</p> <p><input type="checkbox"/> 原則として市内において実施する <input type="checkbox"/> 営利を目的としていない <input type="checkbox"/> 参加者の50%以上は市川市民を予定している <input type="checkbox"/> 当該市民活動団体の構成員のみを対象としていない <input type="checkbox"/> 宗教の教義を広め、儀式行事を行い、及び信者を教化育成することを目的としてない <input type="checkbox"/> 政治上の主義を推進し、支持し、又はこれに反対することを目的としてない <input type="checkbox"/> 特定の公職の候補者若しくは公職にある者又は政党を推薦し、支持し、又はこれらに反対することを目的としてない <input type="checkbox"/> 補助金の交付予定の年度に、申請事業について、市川市から補助金又は委託等を受けていない</p>

当団体や申請事業は、団体要件・事業要件に該当するとともに、申請書等の記載事項は上記のとおり事実と相違ありません。また、暴力団等に該当の有無について、市川市が警察署に照会すること、及び条例8条6項に基づき、補助決定事業の内容を公開することに同意します。

2023年2月7日

団体名 子育て応援メッセ実行委員会

代表者名

様式第1号（第5条関係）

市川市市民活動団体事業補助金交付申請書

令和5年2月7日

市川市長 田中 甲 様

団体名 特定非営利活動法人
いちかわ子育てネットワーク
代表者名 [REDACTED]
所在地 [REDACTED]

市川市市民活動団体事業補助金の交付を受けたいので、下記のとおり申請します。

記

1 補助対象事業の名称

子育てに関わる人たちのためのレベルアップセミナー開催事業

2 補助対象事業の概要

(補助対象事業の目的、内容及び効果、解決される課題等が分かるように記載してください。
別紙添付可。)

コロナ禍、子育て当事者のニーズを読むために様々なセミナーを開催してきた結果、
妊婦さん夫婦は「赤ちゃんのお世話」、子育てを始めた人は「保育園・幼稚園選び」
に関心が高いことがわかりました。

ネット上の情報だけでは得られないこと、理解できないことも、実際に当事者同士が
集まり、専門家に話を聞き、体験し、お互いに意見を出し合うことによって、悩みが
解決し、理解が深まります。

妊婦さん夫婦向けに「パパの赤ちゃんお世話体験」、子育て中の人に向けに「保育園・
幼稚園選び」をテーマにした「つながるセミナー」を開催し、年度末には、子育てを
支える立場の人たちが情報共有できる場として「つながる勉強会」を開催します。

「子育て」から生まれる不安・疑問・悩みを同じ立場の人と共有することによって、
少しでも解消され、前向きな行動につながることを目指します。

3 申請に係る補助対象事業の申請回数

(該当する回数に○を付けてください。) 1回 / 2回 / 3回 / 4回以上

4 補助対象事業費総額 170,000 円

5 補助対象経費総額 105,000 円

6 交付申請額 52,500 円

7 添付書類

- (1) 市川市市民活動団体事業補助金団体概要調書（様式第2号）
- (2) 市川市市民活動団体事業補助金申請事業計画書（様式第3号）
- (3) 市川市市民活動団体事業補助金申請事業収支予算書（様式第4号）
- (4) 規約、会則、定款等の写し
- (5) その他市長が必要と認める書類



様式第2号（第5条関係）

市川市市民活動団体事業補助金団体概要調書

1 団体の概要

団体名	特定非営利活動法人いちかわ子育てネットワーク		
代表者氏名			
主たる事務所の所在地	【 専用事務所 · <input checked="" type="radio"/> 住居と兼用 · その他 () 】		
その他事務所の所在地	なし		
規約等に記載される活動の分野 主分野1つに◎ その他分野に○	<input type="checkbox"/> 1 保健、医療又は福祉の増進 <input type="checkbox"/> 2 社会教育の推進 <input type="checkbox"/> 3 まちづくりの推進 <input type="checkbox"/> 4 観光の振興 <input type="checkbox"/> 5 農業又は水産業の振興 <input type="checkbox"/> 6 学術、文化、芸術又はスポーツの振興 <input type="checkbox"/> 7 環境の保全 <input type="checkbox"/> 8 災害救援活動 <input type="checkbox"/> 9 地域の安全の確保 <input type="checkbox"/> 10 人権の擁護又は平和の推進 <input type="checkbox"/> 11 國際協力 <input type="checkbox"/> 12 男女共同参画社会の形成の促進 <input checked="" type="checkbox"/> 13 子どもの健全育成 <input type="checkbox"/> 14 情報化社会の発展 <input type="checkbox"/> 15 科学技術の振興 <input type="checkbox"/> 16 経済活動の活性化 <input type="checkbox"/> 17 職業能力の開発又は雇用機会の拡充に対する支援 <input type="checkbox"/> 18 消費者の保護 <input type="checkbox"/> 19 前各号に掲げる分野の活動を行う団体に対する支援 <input type="checkbox"/> 20 前各号に掲げるもののほか、市長が特に必要と認める分野		
設立年月日	平成24年9月6日	会員数	32名(令和5年1月現在)
ホームページ	https://ichikonet.jimdo.com/	E-mail	bunkozen@jcom.zaq.ne.jp
会報等の発行	有 (回 発行) · <input checked="" type="radio"/> 無		
団体の活動目的 団体の活動目的を簡潔明瞭に記載してください。	子育て支援者のネットワーク作りと、子どもを望む人たち、妊娠・出産を迎える人たち、子育て中の人たちなどの「子育てに関わる人たち」へのサポート事業を行い、地域に暮らす人々と「子育てに関わる人たち」がつながり、誰もがキラキラ輝くことができるまちづくりに寄与することを目的とする。 (注) 団体の定款や規約の活動目的に「社会貢献に係る分野の活動（不特定かつ多数のものの利益の増進に寄与することを目的とするものに限る。）」のことが定められていますか。（ <input checked="" type="checkbox"/> はい · <input type="checkbox"/> いいえ ）		

主な事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ① 子育て支援者のネットワーク事業 ② 子育て支援者へのサポート事業 ③ 家庭訪問型子育て支援事業 ④ 「子育てに関わる人たち」へのサポート事業 ⑤ 「子育てに関わる人たち」の生の声を集め、形にする事業 ⑥ その他、この法人の目的を達成するために必要な事業
これまでの主な活動実績 団体の主たる取組を簡潔に記載してください。 これまでに団体として受けた補助金等があれば記載してください（自由記載）。	<p>令和3年度活動実績</p> <p>(1) 子育て支援者のネットワーク事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ①子育て応援団、子育てひろば全国連絡協議会のオンラインイベント参加 ②子育て応援イベントについて 子育て応援メッセ 7月13日（火）於 全日警ホール ハッピーマタニティフェスタ 9月5日（日）於 男女共同参画センター 子育て交差点 11月11日（木）於 行徳文化ホール オンライン子育て応援メッセ 2月18日（金）zoomを使って開催 事務局としてイベント開催準備・運営・出展者の交流を手掛ける ③「子どもわくわくネットワーク」との連携 <p>(2) 子育て支援者へのサポート事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ①市川市こども家庭支援課・保健センター・多様性社会推進課との連携 ②地元企業・まちづくりの会と連携（会議出席・イベント協力） ③NPO・他団体との連携（相談） <p>(3) 家庭訪問型子育て支援事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ①和洋女子大学の多胎児サポートイベント（オンライン）参加 <p>(4) 「子育てに関わる人たち」へのサポート事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ①「いち☆カフェ@ウイズ」9回開催（企画・運営協力） ②オンライン交流会の開催 ③レベルアップセミナー・つながる勉強会の開催 <p>(5) 「子育てに関わる人たち」の生の声を集め、形にする事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ①ラインにて情報発信・相談受付（1.15回発信） ②イベント開催時にアンケートを実施 テーマ「コロナ禍での子育てについて」 アンケートフォームを利用してイベント参加者にアンケート <p>令和3年度は、コロナ禍でもできるだけイベントを中止にしないように工夫し、予定通り事業実施ができました。LINEの登録者数も1,000名に迫る数となり、イベント等で直接会う機会も持て更なるつながりを感じました。</p>
団体の特徴、アピールをしたいこと等	市川市内の子育てに関わる団体、子育てを応援する企業、自治会・商店街、地域住民と子育て世代とのつながりを広げる活動をしています。つながりが広がることによって、欲しい人に欲しい情報が届けられるようになることを目指しています。

2 申請に係る連絡先

事務所連絡先	
連絡責任者	
E-mail	
連絡手段の優先度	

3 役員名簿（別紙添付可）

役 職	役 員 氏 名	事業にお ける役割	住 所
代表理事		総括責任	
副代表理事		企画担当	市川市
副代表理事		ワーカーライフバランシング担当	浦安市
理事		広報担当	市川市
理事		保育担当	市川市
理事		広報担当	市川市
理事		企画担当	市川市
理事		人権担当	松戸市
理事		防災担当	市川市
理事		進行担当	印西市
理事		ワーカーライフバランシング担当	市川市

様式第3号（第5条関係）

市川市市民活動団体事業補助金申請事業計画書

補助対象事業の名称	子育てに関わる人たちのためのレベルアップセミナー開催事業
補助対象事業が該当する分野 (該当分野に✓)	<p>1 保健、医療又は福祉の増進 2 社会教育の推進 3 まちづくりの推進 4 観光の振興 5 農業又は水産業の振興 6 学術、文化、芸術又はスポーツの振興 7 環境の保全 8 災害救援活動 9 地域の安全の確保 10 人権の擁護又は平和の推進 11 国際協力 <input checked="" type="checkbox"/> 12 男女共同参画社会の形成の促進 <input checked="" type="checkbox"/> 13 子どもの健全育成 14 情報化社会の発展 15 科学技術の振興 16 経済活動の活性化 17 職業能力の開発又は雇用機会の拡充に対する支援 18 消費者の保護 19 前各号に掲げる分野の活動を行う団体に対する支援 20 前各号に掲げるもののほか、市長が特に必要と認める分野 </p>
解決したい地域課題は何ですか	<p>新型コロナウイルスの影響で、子育て家庭が交流する場が激減し、その生活が日常になりつつある今、そのひずみがどこかに出でていないか、注意して見極めていかなければいけないと思います。</p> <p>働き方も大きく変わり、お子さんを預かる教育・保育施設も多様化しています。</p> <p>今までの子育て情報が子育て家庭のニーズに対応できているのか、子育て家庭のニーズを読み取りながら、地域の情報を調べなおす必要があります。</p> <p>多様な教育・保育施設の状況を調べ、それらの情報を子育て家庭に届けていきたいと考えています。</p> <p>また、昨年に引き続き、新しい生活様式に合った子育て支援の在り方を探るために関係者のつながる勉強会の開催は必要だと考えています。</p>
地域課題により困っている人は誰ですか	子育てに関わる人たち
事業を行う目的は何ですか	昨年の取組で得られた情報をもとに、妊婦さん夫婦・子育て中の人向けにセミナーを、子育てを支える立場の人たち向けに勉強会を開催し、「子育て」から生まれる不安・疑問・悩みを同じ立場の人と共有することによって、少しでも解消され、前向きな行動につながることを目指します。
事業の実施方法 (該当するものに○、例示以外は具体的に記載)	講演会 <input checked="" type="radio"/> セミナー 講座 研修会 ワークショップ 交流会 大会開催 発表会 コンサート 訓練・養成 体験学習 フェスティバル 保全活動 その他：

事業の主体 (該当するものに○)		当該団体 / 市の他課 / 他の団体 / その他 () 上記に関する補足		
改善状況		審査会からの指摘事項 (以前に指摘があった場合は改善策を必ず記入すること)		
		指摘 なし	指摘 あり	改善策
事業の対象者は誰ですか		子育てに関わる人 (参加想定人数 80人)		
事業はいつ行いますか		<つながるセミナー> 子育て中の人向けに「保育園・幼稚園選び」 妊婦さん夫婦向け「パパの赤ちゃんお世話体験」 <つながる勉強会>		
事業はどこで行いますか		市川市内の公共施設 (全日警ホール、行徳公民館、等)		
事業内容	事業をどのように行いますか (事業の内容を具体的に記載してください。)	<つながるセミナー> 「保育園・幼稚園選び」 ①「幼稚園とはどんなところか」をテーマに八幡と行徳で開催 ②「保育園入園手続き」をテーマに八幡で開催 希望者が多い場合は、同じテーマで2回開催 「パパの赤ちゃんお世話体験」 妊婦さん夫婦を対象に、赤ちゃん人形を使ったお世話体験と 育休取得や夫婦の役割分担についてのグループトークを実施 <つながる勉強会> 子育て支援拠点等で相談業務に関わる人たち、子育てに関わる活動をしている人たちが集まり、日頃の活動を通して気づくことを出し合い、課題共有を図ります		
	外部講師等への依頼はありますか	なし / あり (参加する市民の人数 80人) つながるセミナー「赤ちゃん体験」講師 (助産師) つながる勉強会講師 (事例発表者) つながるセミナー「幼稚園・保育園」保育環境整備 (子育て支援団体)		
準備スケジュール (別紙添付可)	(時期) 5月中旬～ 7月下旬	(やること) (案) セミナー企画・準備・告知 「幼稚園ってどんなところ?」八幡開催 「幼稚園ってどんなところ?」行徳開催 希望者多い場合、八幡追加開催		
	8月上旬～ 9月下旬	セミナー準備・告知 「保育園入園手続き」八幡開催 希望者多い場合、追加開催		
	10月中旬～ 11月下旬	セミナー準備・告知 「パパの赤ちゃんお世話体験」八幡開催		
	1月中旬～ 2月下旬	勉強会準備・告知 「つながる勉強会」開催		

広報の計画 及び方法	<p>※ 広く市民の参加を呼び掛けたための具体的な広報の計画及び方法を記載してください。</p> <p>1 広報の計画(別紙添付可) 子育て支援関係者への告知協力を依頼する LINE、ブログ、F B、いちかわっこWEB等にて告知</p> <p>2 広報の方法</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> インターネットを活用した情報発信 (いちかわっこWEB、ホームページ、Facebook、 LINE、ブログ等)</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> フリーペーパーへの掲載 広報いちかわ(市民の広場)に掲載</p> <p><input type="checkbox"/></p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 公民館等の公共施設へのポスターの掲示、チラシの配布等</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> その他 (郵便・メール等でチラシを送る)</p>
---------------	--

様式第4号（第5条関係）

市川市市民活動団体事業補助金申請事業収支予算書

1 【収 入】

(単位：円)

項目	金額	説明（積算等）
事業収入	45,000	参加費@500円×70名、@1,000円×10
寄附金収入	0	
補助金収入	52,500	市川市市民活動団体事業補助金
その他 (助成金等)	0	
会費充当	72,500	団体の本会計より充当
合 計	170,000	

2 【支 出】

(単位：円)

項目	金額	うち補助対象金額	説明（積算等）
報償費	47,042	47,042	講師謝礼@11,021円×2名 保育謝礼@5,000円×1団体×5回
交通費	9,400	9,400	スタッフ交通費 @720×6、@660×4、@280×3 全日警ホール駐車場代@800×2
消耗品費	9,698	9,698	コピー用紙1,000枚 1,000円 インク 6,000円 除菌スプレー 1,000円 除菌シート 1,000円 キッチンペーパー・ゴミ袋等消耗品698円
印刷製本費	500	500	資料・チラシ印刷代 800枚分
通信運搬費	3,360	3,360	チラシ送付用切手代 140円×15=2,100円 案内用はがき 63円×20=1260円
保険料	0	0	
使用料 及び賃借料	35,000	35,000	全日警ホール・行徳公民館@5,000円×7回（使用料減免なし）
原材料費	0	0	
飲食費	3,000		講師・スタッフ用お茶代
スタッフ費	62,000		ブログ更新諸経費@2,000円×3回 セミナー進行等スタッフ費 @5,000円×7名、@3,000円×7名
合 計	170,000	105,000	

備考

- 補助金の交付対象となる事業に要する経費を記載してください。
- 市川市市民活動団体補助決定事業実績報告書（様式第11号）を提出する際、市川市市民活動団体事業補助金申請事業収支決算書（様式第12号）とともに領収書を添付する必要

があります。

(その他市長が必要と認める書類)

令和4年度の事業報告

団体名称 特定非営利活動法人いちかわ子育てネットワーク

1. 事業の成果

2022年度は、LINE登録者が1500名近くになり、人気イベントのお知らせを出せば、定員を超す人が集まるようになりました。LINE相談や気軽なメッセージもたくさんいただき、支援がないとあきらめていた方を行政につなげたり、里帰り中の方が市川に戻ってからのイベント参加を楽しみにしているという声を聞くと、嬉しい気持ちになります。

法人設立より掲げてきた3つの軸ごとに事業報告をいたします。

<活発な子育て情報発信>

引き続き、市川市保健センターのご協力をいただき、アイティで母子手帳と一緒にLINEの案内を配布した結果、登録者数が1,500名に迫る数となりました。情報発信すると反響も大きく、LINE登録者がイベント等に参加することによって、直接お会いすることもでき、更なるつながりを感じることができます。

LINE登録者からの相談で多いものは、昨年と同様、妊婦さんの「赤ちゃんのお世話に関する体験」と「保育園入園に関すること」が主でしたが、体調、夫婦間、職場での悩み事なども時々あり、いくつかは関係機関につなげることができました。イベントの告知ブログ・インスタも、LINEと連携して閲覧数が増減しているので、LINE、ブログ、インスタを利用して、引き続き情報発信をしていきます。

<自立につながる就労支援>

市川市と協働の「いち☆カフェ@ウイズ」は、昨年度、好評だったテーマを中心に企画したところ、参加者も増え、にぎやかに開催することができました。

就労支援だけでなく、「自分らしい暮らし方」につながるきっかけ作りも始めました。

出産を機に仕事を辞めた人が、子どもが幼稚園に入るまでの間、孤立することがないように、集まりを企画しましたが、参加者が少なく中止になってしまいました。もう少し、ニーズ調査が必要だと感じました。

<行政・企業・地域団体との連携>

「保育園」「幼稚園」「こども園」等、教育・保育施設が多様化してきたので、その違いを知るセミナー開催を機に、市川市こども施設入園課にご協力いただき「保育園入園手続き」に関するセミナーを開催したところ、大変ニーズが多かったです。幼稚園も預かり時間が伸びているところが多く、働いている人でも幼稚園に預ける選択肢が増えてきたので、市内私立幼稚園にご協力いただき「幼稚園ってどんなところ?」というテーマで八幡・行徳でセミナーを開催しました。

2月恒例の「つながる勉強会」では、市川市こども家庭支援課・保健センターの職員と地域活動者が、現況や情報を共有することができました。

地域の商店会のお祭りも徐々に再開され、イベント協力をきっかけにメンバー交流もできました。

大学と連携で実施してきた多胎児支援は、市川市内の多胎児サークルがなくなってしまったのをきっかけに、いちこネット単独で多胎児サロンを開くことになり、大学の別の学科からボランティア協力という形を得ることができました。

私立幼稚園に新しく設置された子育て支援センター（ペイビーセンター）からも、妊婦さん向け企画の協力依頼があり、連携先や内容にも幅が広がりました。

2. 事業の実施に関する事項

(1) 社会貢献活動にかかる事業 (市民(会員以外)の参加がある事業)

事業名	具体的な事業内容	実施日時	実施場所	従事者の延べ人数	受益対象者の範囲及び述べ人数 (うち市民の数)	事業費の金額 (円)
(1) 子育て支援者のネットワーク事業	子どもと家族のための緊急提言プロジェクト勉強会参加	4月27日 5月11日 20時~22時 1月31日 2月6日 20時~21時	オンライン	5 人	子育て関係者 多数	19,373
	子育てひろば全国連絡協議会セミナー参加	6月5日 14時~16時				
	子育て応援メッセ ハッピーマタニティフェスタ	6月24日 10時~16時 9月4日 10時~16時	全日警ホール "			
	子育て交差点	11月11日 10時30分~ 16時	行徳文化ホール	48 人	918 人	
	オンライン子育て応援メッセ 開催事務局担当	2月17日 13時30分~ 15時30分	オンライン		(883 人)	

	「子どもわくわくネットワーク」連携	4月18日 11時30分～ 12時30分	ぴいす	2人	子育て関係者 多数	
	市川市との連携 (子ども家庭支援課) (こども入園課) (保健センター)	4月14日 4月17日 4月25日 (1時間程度) 7月17日 7月20日 9月9日 (1時間程度) 随時・チラシ 配布依頼	市川市役所 市川市役所 保健センター			
	企業との連携 (まちづくり会合 参加)	5月17日 7月19日 9月20日 11月8日 1月17日 3月14日 16時～20時 4月8日 18時～18時30 分 11月18日 11時～11時30 分				
(2) 子育て 支援者へ のサポー ト事業	NPO・他団体との連 携 (よみっこ運動) (お祭りお手伝 い) (イベント協力) (幼稚園関係)	4月9日 (9時～12時) 7月23日 10月2日 (8時～17時) 6月5日 (9時～17時) 5月11日 6月1日 6月8日 8月28日 10月8日 10月28日 11月25日 1月27日 2月22日 2月24日 (1時間程度)	市川市内 又は オンライン	28人	子育て関係者 多数	30,805
(3) 家庭訪 問型子育 て支援事 業	多胎児研究 多胎児サロン	4月9日 10月27日 11月22日 2月6日	市内大学 全日警ホール	4人	20人 (20人)	11,140
	いち☆カフェ@ ウイズ開催協力	月1回第2木曜 日(4,8月休 み) 10時～12時	男女共同参画セン ター オンライン	22人	77人 (77人)	
(4) 「子育 てに関わ る人た ち」への サポート 事業	レベルアップセミ ナー開催	7月29日 9月28日 11月13日 3月23日 3月24日 10時～12時	全日警ホール 行徳公民館	18人	85人 (85人)	86,171
	つながる勉強会開 催	2月24日 18時～20時	全日警ホール	4人	10人 (10人)	
(5) 「子育 てに関わ る人た ち」の生 の声を集 め、形に	ライン発信と相談 受付	4月～3月 発信110回 相談220人 400回	事務所	510人	10,000人 (10,000人)	
	子育て家庭の現状 を探るアンケート 調査「コロナ禍で	6月・9月・11 月	アンケートフォー ム	8人	56人	142,859

する事業	の子育てについて」	月・年間	△利用		(56 人)	
	小計			649 人 (a)	11,146 人 (b) 11,111 人)	290,348 (c)

(2) 会員のためだけに行う事業 (市民(会員以外)の参加がない事業)

事業名	具体的な事業内容	実施日時	実施場所	従事者の延べ人数	受益対象者の範囲及び述べ人数 (うち市民の数)	事業費の金額 (円)
運営	総会・理事会	5月8日 19時～21時 5月20日 19時30分～ 21時00分 3月一日 19時～ 20時30分	オンライン	17 人	17 人 (17 人)	0
	会員打合せ	8月18日 11月13日 2月17日 (1時間程度)	オンライン 全日警ホール	16 人	16 人 (16 人)	
	その他の事務	4月～3月 計13回	事務所等	15 人	15 人 (15 人)	
小計				48 人 (d)	48 人 (e) (48 人)	0 (f)
合計				(a) + (d) = (g) 697	(b) + (e) = (h) 11,194	(c) + (f) = (i) 290,348

全活動に占める社会貢献活動の割合 ※ 小数点以下は四捨五入してください。	(a) / (g) 93%	(b) / (h) 100%	(c) / (i) 100%
---	------------------	-------------------	-------------------

(その他市長が必要と認める書類)

団体要件・事業要件に関する宣誓書

◆確認事項

団 体 要 件	<u>以下、該当する項目に☑チェックをしてください。</u>
	<input type="checkbox"/> 営利を目的としていない <input type="checkbox"/> 宗教の教義を広め、儀式行事を行い、及び信者を教化育成することを主たる目的とした活動を行っていない。 <input type="checkbox"/> 政治上の主義を推進し、支持し、又はこれに反対することを主たる目的とした活動を行っていない <input type="checkbox"/> 特定の公職（公職選挙法第3条に規定する公職）の候補者若しくは公職にある者又は政党を推薦し、支持し、又はこれらに反対することを目的とした活動を行っていない <input type="checkbox"/> 法令、条例等に違反する活動をしていない <input type="checkbox"/> 公の秩序又は善良の風俗を害する活動をしていない <input type="checkbox"/> 申請書の提出にかかる年度から起算して5年以内に、偽りその他不正な手段により補助金の交付決定を受けたことにより、当該決定の全部又は一部を取り消されていない <input type="checkbox"/> 団体又は団体役員等が暴力団等に該当していない <input type="checkbox"/> その他、市民活動団体としてふさわしくない行動を行っていない
事 業 要 件	<u>以下、該当する項目に☑チェックをしてください。</u>
	<input type="checkbox"/> 原則として市内において実施する <input type="checkbox"/> 営利を目的としていない <input type="checkbox"/> 参加者の50%以上は市川市民を予定している <input type="checkbox"/> 当該市民活動団体の構成員のみを対象としていない <input type="checkbox"/> 宗教の教義を広め、儀式行事を行い、及び信者を教化育成することを目的としてない <input type="checkbox"/> 政治上の主義を推進し、支持し、又はこれに反対することを目的としていない <input type="checkbox"/> 特定の公職の候補者若しくは公職にある者又は政党を推薦し、支持し、又はこれらに反対することを目的としていない <input type="checkbox"/> 補助金の交付予定の年度に、申請事業について、市川市から補助金又は委託等を受けていない

当団体や申請事業は、団体要件・事業要件に該当するとともに、申請書等の記載事項は上記のとおり事実と相違ありません。また、暴力団等に該当の有無について、市川市が警察署に照会すること、及び条例8条6項に基づき、補助決定事業の内容を公開することに同意します。

2023年 2月 7日

団体名 特定非営利活動法人いちかわ子育てネットワーク

代表者名

様式第1号（第5条関係）

市川市市民活動団体事業補助金交付申請書

令和5年2月 7日

市川市長 田中 甲 様

団体名 子育て交差点実行委員会

代表者名 [REDACTED]

所在地 [REDACTED]

市川市市民活動団体事業補助金の交付を受けたいので、下記のとおり申請します。

記

1 補助対象事業の名称

子育て交差点行徳開催事業

2 補助対象事業の概要

(補助対象事業の目的、内容及び効果、解決される課題等が分かるように記載してください。
別紙添付可。)

行徳地区で子育てを応援する団体・個人と子育て家庭をつなぐイベントを開催し、子育て中の人に情報収集や息抜きの場を提供すると同時に子育て支援者のネットワーク作りを目指します。

年1回イベントを開催することにより、スタッフとして関わる支援者同士の交流が深まります。また、イベント参加者も、行徳地区の子育て支援拠点の雰囲気やスタッフの顔がわかることで、拠点やサービスを利用しやすくなります。

新型コロナウイルスの影響で、人と人との距離感が感じられる現在、不安な思いで子育てをしている人たちに寄り添えるよう工夫します。

また、打ち合わせを兼ねて支援者交流会を開催し、情報を共有し、それぞれの発信網から子育て家庭に情報が届くようにします。

3 申請に係る補助対象事業の申請回数

(該当する回数に○を付けてください。) 1回 / 2回 / 3回 / 4回以上

4 補助対象事業費総額 300,000円

5 補助対象経費総額 240,000円

6 交付申請額 120,000円

7 添付書類

- (1) 市川市市民活動団体事業補助金団体概要調書（様式第2号）
- (2) 市川市市民活動団体事業補助金申請事業計画書（様式第3号）
- (3) 市川市市民活動団体事業補助金申請事業収支予算書（様式第4号）
- (4) 規約、会則、定款等の写し
- (5) その他市長が必要と認める書類



様式第2号（第5条関係）

市川市市民活動団体事業補助金団体概要調書

1 団体の概要

団体名	子育て交差点実行委員会		
代表者氏名			
主たる事務所の所在地	【 専用事務所 ・ <input checked="" type="radio"/> 住居と兼用 ・ その他 () 】		
その他事務所の所在地	なし		
規約等に記載される活動の分野 主分野1つに◎ その他分野に○	<input type="checkbox"/> 1 保健、医療又は福祉の増進 <input type="checkbox"/> 2 社会教育の推進 <input type="checkbox"/> 3 まちづくりの推進 <input type="checkbox"/> 4 観光の振興 <input type="checkbox"/> 5 農業又は水産業の振興 <input type="checkbox"/> 6 学術、文化、芸術又はスポーツの振興 <input type="checkbox"/> 7 環境の保全 <input type="checkbox"/> 8 災害救援活動 <input type="checkbox"/> 9 地域の安全の確保 <input type="checkbox"/> 10 人権の擁護又は平和の推進 <input type="checkbox"/> 11 國際協力 <input checked="" type="radio"/> 12 男女共同参画社会の形成の促進 <input checked="" type="radio"/> 13 子どもの健全育成 <input type="checkbox"/> 14 情報化社会の発展 <input type="checkbox"/> 15 科学技術の振興 <input type="checkbox"/> 16 経済活動の活性化 <input type="checkbox"/> 17 職業能力の開発又は雇用機会の拡充に対する支援 <input type="checkbox"/> 18 消費者の保護 <input type="checkbox"/> 19 前各号に掲げる分野の活動を行う団体に対する支援 <input type="checkbox"/> 20 前各号に掲げるもののほか、市長が特に必要と認める分野		
設立年月日	平成21年11月13日	会員数	10名(令和5年1月現在)
ホームページ		E-mail	bunkozen@jcom.zao.ne.jp
会報等の発行	有 (回発行) ・ 無		
団体の活動目的	行徳地区の子育て家庭に、子育て情報の収集と子育ての息抜きができるイベント「子育て交差点」の企画・運営をおこなう事を目的とし、このイベントをきっかけに地域力がつながり広がる事を目指す。		
団体の活動目的を簡潔明瞭に記載してください。	(注) 団体の定款や規約の活動目的に「社会貢献に係る分野の活動（不特定かつ多数のものの利益の増進に寄与することを目的とするものに限る。）」のことが定められていますか。（ <input checked="" type="checkbox"/> はい ・ <input type="checkbox"/> いいえ ）		
主な事業内容	行徳地区の子育て家庭向けに子育て応援イベント「子育て交差点」を開催する		

これまでの主な活動実績 団体の主たる取組を簡潔に記載してください。 これまでに団体として受けた補助金等があれば記載してください（自由記載）。	<p>子育て交差点開催 会場：行徳文化ホール I&I 開催時間：10時～15時 内容：各団体の活動紹介、ママサークルのステージ発表、遊びの体験 カウンセリング、キャリア相談、ワークショップ等 参加費無料・出入り自由・申込み不要</p> <p>第1回 平成20年(2008年)9月19日(いくじネットいちかわ主催で開催) 参加者400人 26団体 スタッフ73名</p> <p>第2回 平成21年(2009年)11月13日(実行委員会を立ち上げて開催) 参加者300人 25団体 スタッフ85名</p> <p>第3回 平成22年(2010年)11月26日 参加者500人 31団体 関係者107名</p> <p>第4回 平成23年(2011年)11月17日 参加者600人 31団体 関係者121名</p> <p>第5回 平成24年(2012年)11月15日 参加者750人 33団体 関係者107名</p> <p>第6回 平成25年(2013年)11月8日 参加者600人 37団体 関係者108名</p> <p>第7回 平成26年(2014年)11月14日 参加者450人 33団体 関係者80名</p> <p>第8回 平成27年(2015年)11月20日 参加者500人 34団体 関係者106名</p> <p>第9回 平成28年(2016年)11月25日 参加者700人 36団体 関係者130名</p> <p>第10回 平成29年(2017年)11月24日 参加者750人 34団体 関係者113名</p> <p>第11回 平成30年(2018年)11月9日 参加者500人 34団体 関係者159名</p> <p>第12回 令和元年(2019年)11月15日 参加者600人 32団体 関係者153名</p> <p>第13回 令和2年(2020年)11月6日 申込102組 参加84組177名 関係者61名</p> <p>第14回 令和3年(2021年)11月11日 参加者午前51組108名 午後45組96名 関係者66名</p> <p>第15回 令和4年(2022年)11月11日 参加者午前55組116名 午後48組102名 関係者82名</p> <p>各回、開催前に2回交流会を実施し、終了後も、参加団体と感想を共有する</p>
団体の特徴、アピールをしたいこと等	<p>コルトンホールで開催している子育て応援メッセの行徳版として、コルトンプラザ改装で使用できなかった2008年に開催したところ、行徳の子育てに関わるメンバーは積極的でつながりも深く、その後毎年開催しています。</p> <p>コロナ禍も1回も中止にすることなく開催し、ノウハウも蓄積され、準備開催がスムーズにできています。ただ、来場者のイベントに対する要望やコロナ対策に対する感じ方が多様化し、少しでもたくさんの方々に満足してもらえるように、イベント内容を工夫しております。</p> <p>ブログやLINEを見ててくれている人が、来場の際に声をかけてくれたり、感想をLINEで送ってくれたり、昨年以上に、皆さんとつながっている実感がありました。</p> <p>コロナ禍の影響が子育て家庭にどのように表れてきているかを観察しながら、その時々の最善策を試し、行政・地域・団体と連携した子育て支援活動を行っています。</p>

2 申請に係る連絡先

事務所連絡先	
連絡責任者	
E-mail	
連絡手段の優先度	

3 役員名簿（別紙添付可）

役職	役員氏名	事業における役割	住所
委員長		総括	千葉県市川市
副委員長		企画・運営	千葉県市川市
事務局長		事務全般	千葉県市川市
会計監査		監査	千葉県市川市

様式第3号（第5条関係）

市川市市民活動団体事業補助金申請事業計画書

補助対象事業の名称	子育て交差点行徳開催事業
補助対象事業が該当する分野 (該当分野に✓)	<p>1 保健、医療又は福祉の増進 2 社会教育の推進 3 まちづくりの推進 4 観光の振興 5 農業又は水産業の振興 6 学術、文化、芸術又はスポーツの振興 7 環境の保全 8 災害救援活動 9 地域の安全の確保 10 人権の擁護又は平和の推進 11 國際協力 12 男女共同参画社会の形成の促進 ✓ 13 子どもの健全育成 14 情報化社会の発展 15 科学技術の振興 16 経済活動の活性化 17 職業能力の開発又は雇用機会の拡充に対する支援 18 消費者の保護 19 前各号に掲げる分野の活動を行う団体に対する支援 20 前各号に掲げるもののほか、市長が特に必要と認める分野</p>
解決したい地域課題は何ですか	行徳地区は転出入が多い地域なので、初めての子育てをしている人に、子育て情報や地域情報、子育て仲間を作るきっかけ等を提供するために子育て交差点を開催し、孤独な子育てを減らしたいと考えています。 また、新型コロナウイルスの影響で不安な思いをしている人にとって、リフレッシュできるようなイベントにします。 支援者の交流を深め、それぞれの情報発信により、届きにくいところへも子育て情報が届くようにします。
地域課題により困っている人は誰ですか	子育て中の人たち
事業を行う目的は何ですか	行徳地区の子育て家庭のために、子育て情報の収集と子育ての息抜きができるイベント「子育て交差点」を開催し、このイベントをきっかけに地域力がつながり広がる事を目指します。
事業の実施方法 (該当するものに○、例示以外は具体的に記載)	講演会 セミナー 講座 研修会 ワークショップ 交流会 大会開催 発表会 コンサート 訓練・養成 体験学習 フェスティバル 保全活動 その他：
事業の主体 (該当するものに○)	当該団体 / 市の他課 / 他の団体 / その他 () 上記に関する補足

広報の計画 及び方法	<p>※ 広く市民の参加を呼び掛けるための具体的な広報の計画及び方法を記載してください。</p> <p>1 広報の計画（別紙添付可）</p> <p>保健センターにチラシ配布を依頼する 子育て支援センター・親子つどいのひろば等子育て支援拠点に ポスター掲示、チラシ配布を依頼する。 いちかわっこWEB、コミュニティペーパーにて告知 LINE・ブログ・Facebook・インスタグラムにて開催内容を発信 出展関係者からもそれぞれのルートで告知をお願いする</p> <p>2 広報の方法</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> インターネットを活用した情報発信 (LINE、インスタグラム、ブログ等)</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> フリーペーパーへの掲載</p> <p><input type="checkbox"/> 広報いちかわ（市民の広場）に掲載</p> <p><input type="checkbox"/> 公民館等の公共施設へのポスターの掲示、チラシの配布等</p> <p><input type="checkbox"/> その他</p> <p>()</p>
---------------	--

様式第4号（第5条関係）

市川市市民活動団体事業補助金申請事業収支予算書

1 【収 入】

(単位：円)

項目	金額	説明（積算等）
事業収入	135,000	出展協賛金 1万円×6口 冊子掲載協賛金 1万円×5口、5千円×5口
寄附金収入	0	
補助金収入	120,000	市川市市民活動団体事業補助金
その他 (助成金等)	0	
会費充当	45,000	団体の本会計より充当
合 計	300,000	

2 【支 出】

(単位：円)

項目	金額	うち補助対象金額	説明（積算等）
報償費	60,000	60,000	イベント講師料 @1万円×6名
交通費	10,720	10,720	スタッフ交通費@1,100円×3、@770円×6、@600円×3 チラシ等配布時駐車場代 1,000円
消耗品費	17,280	17,280	インク 7,500円 コピー用紙 2,000円 厚紙 2,000円 模造紙・パネル・テープ等 1,000円 除菌シート・スプレー 1,280円 キッチンペーパー・ゴミ袋等 1,500円 リストバンド 2,000円
印刷製本費	61,000	60,000	チラシ印刷費 500円 冊子印刷費(400部) 60,000円 当日配布資料印刷費 500円
通信運搬費	2,000	2,000	チラシ・資料送付切手代 84円×10=840円、120円×5=600円 140円×4=560円
保険料	0	0	
使用料 及び賃借料	90,000	90,000	支援者交流会1,000円×3回 子育て交差点87,000円 (行徳文化ホール・行徳公民館) (使用料減免なし)
原材料費	0	0	
飲食費	1,000		当日スタッフお茶代
スタッフ費	58,000		ボランティア交通費・昼食費・スタッフ諸経費・アンケート謝礼
合 計	300,000	240,000	

備考

1 補助金の交付対象となる事業に要する経費を記載してください。

2 市川市市民活動団体補助決定事業実績報告書（様式第11号）を提出する際、市川市市民活動団体事業補助金申請事業収支決算書（様式第12号）とともに領収書を添付する必要

があります。

(その他市長が必要と認める書類)

令和4年度の事業報告

団体名称 子育て交差点実行委員会

1. 事業の成果

新型コロナウイルスの第8波が懸念される中でしたが、感染予防対策・健康確認アンケートの実施等、できる限りのことをやりながら、9月16日(金)、10月21日(金)午前中行徳公民館にて打合せ兼交流会、11月11日(金)行徳文化ホールI&Iにて「子育て交差点」を、無事、開催することができました。

今年も新しい出展があり、行徳地区の地域のつながりの輪が広がってきていていることを実感いたしました。

事前申込みを10月26日より開始したところ、1日で50組の申込みがあり、午前の部は10月31日で締切りとなり、11月6日には全体の受付も終了となりました。当日、体調不良等によるキャンセルもあったので、来年度はもう少し受付人数を増やしても大丈夫かなと思っております。ただ、一部、混雑するブースもあったので、ブース配置や距離を取る工夫が必要だと感じました。また、「常に順番待ちしているブースには立ち寄れなかった」という感想もあったので、そういう方には一緒に会場を案内して回るスタッフの配置も検討していきたいと思いました。

お子さんの年齢は0才児が7割、1才児が2割という状況でした。初めて子育てる人たちに、子育て情報・地域情報を提供したいという私たちの思いも伝わっていることが実感できました。保健師・助産師による相談も好評で、「自ら相談に行くのは難しいので、このようなイベントで気軽に相談できてよかったです」という感想も多かったです。

今年は、一昨年、昨年と比べて、イベントを楽しむ雰囲気が戻ってきたように感じられました。そのため、参加者のニーズも多様化し、イベントを楽しむ人、リフレッシュのために来られた人、相談に来られた人、いろいろな方がおられました。すべてのニーズに十分応えるのは難しいですが、参加後のアンケート等を参考にしながら、今後のイベント内容を工夫していきます。

今年新しく試みた「不動産屋さんのノンカフェインコーヒー提供」は好評で、会場内にコーヒーの香りが漂い、ステキな空間となりました。毎年、新しいものを取り入れながら、子育て世代のニーズを探つていきたいと思っております。

2. 事業の実施に関する事項

(1) 社会貢献活動にかかる事業 (市民(会員以外)の参加がある事業)

事業名	具体的な事業内容	実施日時	実施場所	従事者の延べ人数	受益対象者の範囲及び述べ人数 (うち市民の数)	事業費の金額 (円)
子育て交差点開催事業	子育て家庭に情報提供と息抜きの場を提供するイベントを開催	9月16日(金) 10~12時 10月21日(金) 10~12時 11月11日(金) 10時30分~ 16時 16~17時 12月16日(金) 10~11時	行徳公民館 "行徳文化ホールI&I オンライン開催	19人	343人 (334人)	262,908
次年度準備等開催運営事業	継続開催に向けての準備	2月8日(水) 14~15時	オンライン開催	3人	不特定多数人 (人)	128,224
小計				22人 (a)	343人(b) 334人(c)	391,132 (c)

(2) 会員のためだけに行う事業 (市民(会員以外)の参加がない事業)

事業名	具体的な事業内容	実施日時	実施場所	従事者の延べ人数	受益対象者の範囲及び述べ人数 (うち市民の数)	事業費の金額 (円)
				人	人 (人)	
				人	人 (人)	
小計				0人 (d)	0人(e) (0人)	0(f)
合計				(a)+(d)=(g)	(b)+(e)=(h)	(c)+(f)=(i)
				22	343	391,132

全活動に占める社会貢献活動の割合
※ 小数点以下四捨五入でござい

(a)/(g)	(b)/(h)	(c)/(i)
100%	100%	100%

八 二〇〇〇年一月四日付の文書を以て、

1000

1000

1000

(その他市長が必要と認める書類)

団体要件・事業要件に関する宣誓書

◆確認事項

	<p><u>以下、該当する項目に□チェックをしてください。</u></p>
団 体 要 件	<ul style="list-style-type: none"><input type="checkbox"/> 営利を目的としていない<input type="checkbox"/> 宗教の教義を広め、儀式行事を行い、及び信者を教化育成することを主たる目的とした活動を行っていない。<input type="checkbox"/> 政治上の主義を推進し、支持し、又はこれに反対することを主たる目的とした活動を行っていない<input type="checkbox"/> 特定の公職（公職選挙法第3条に規定する公職）の候補者若しくは公職にある者又は政党を推薦し、支持し、又はこれらに反対することを目的とした活動を行っていない<input type="checkbox"/> 法令、条例等に違反する活動を行っていない<input type="checkbox"/> 公の秩序又は善良の風俗を害する活動を行っていない<input type="checkbox"/> 申請書の提出にかかる年度から起算して5年以内に、偽りその他不正な手段により補助金の交付決定を受けたことにより、当該決定の全部又は一部を取り消されていない<input type="checkbox"/> 団体又は団体役員等が暴力団等に該当していない<input type="checkbox"/> その他、市民活動団体としてふさわしくない行動を行っていない
事 業 要 件	<p><u>以下、該当する項目に□チェックをしてください。</u></p> <ul style="list-style-type: none"><input type="checkbox"/> 原則として市内において実施する<input type="checkbox"/> 営利を目的としていない<input type="checkbox"/> 参加者の50%以上は市川市民を予定している<input type="checkbox"/> 当該市民活動団体の構成員のみを対象としていない<input type="checkbox"/> 宗教の教義を広め、儀式行事を行い、及び信者を教化育成することを目的としてない<input type="checkbox"/> 政治上の主義を推進し、支持し、又はこれに反対することを目的としてない<input type="checkbox"/> 特定の公職の候補者若しくは公職にある者又は政党を推薦し、支持し、又はこれらに反対することを目的としてない<input type="checkbox"/> 補助金の交付予定の年度に、申請事業について、市川市から補助金又は委託等を受けていない

当団体や申請事業は、団体要件・事業要件に該当するとともに、申請書等の記載事項は上記のとおり事実と相違ありません。また、暴力団等に該当の有無について、市川市が警察署に照会すること、及び条例8条6項に基づき、補助決定事業の内容を公開することに同意します。

2023年2月7日

団体名 予育て交差点実行委員会

代表者名

様式第1号（第5条関係）

市川市市民活動団体事業補助金交付申請書

2023年 2月 5日

市川市長 様

団体名 NPO法人市川にオオムラサキを生息させる会
代表者名 [REDACTED]
所在地 [REDACTED]

市川市市民活動団体事業補助金の交付を受けたいので、下記のとおり申請します。

記

1 補助対象事業の名称

オオムラサキの飼育活動を通しての自然環境保全啓発事業

2 補助対象事業の概要

(補助対象事業の目的、内容及び効果、解決される課題等が分かるように記載してください。
別紙添付可。)

市川市民 特に幼児・児童を対象に絶滅状態にある国蝶 オオムラサキの飼育活動を通して都市化
により悪化している自然環境改善と保全の重要性を体験を通して啓発していく。

3 申請に係る補助対象事業の申請回数

(該当する回数に○を付けてください。) 1回 / 2回 / 3回 / **4回以上**

4 補助対象事業費総額 176,466 円

5 補助対象経費総額 118,906 円

6 交付申請額 59,453 円

7 添付書類

- (1) 市川市市民活動団体事業補助金団体概要調書（様式第2号）
- (2) 市川市市民活動団体事業補助金申請事業計画書（様式第3号）
- (3) 市川市市民活動団体事業補助金申請事業収支予算書（様式第4号）
- (4) 規約、会則、定款等の写し
- (5) その他市長が必要と認める書類



様式第2号（第5条関係）

市川市市民活動団体事業補助金団体概要調書

1 団体の概要

団体名	NPO 法人市川にオオムラサキを生息させる会		
代表者氏名			
主たる事務所の所在地			
	【 専用事務所 · 住居と兼用 · その他 () 】		
その他事務所の所在地			
規約等に記載される活動の分野 主分野1つに◎ その他分野に○	<input type="checkbox"/> 1 保健、医療又は福祉の増進 <input type="checkbox"/> 2 社会教育の推進 <input type="checkbox"/> 3 まちづくりの推進 <input type="checkbox"/> 4 観光の振興 <input type="checkbox"/> 5 農業又は水産業の振興 <input type="checkbox"/> 6 学術、文化、芸術又はスポーツの振興 <input checked="" type="checkbox"/> 7 環境の保全 <input type="checkbox"/> 8 災害救援活動 <input type="checkbox"/> 9 地域の安全の確保 <input type="checkbox"/> 10 人権の擁護又は平和の推進 <input type="checkbox"/> 11 國際協力 <input type="checkbox"/> 12 男女共同参画社会の形成の促進 <input checked="" type="checkbox"/> 13 子どもの健全育成 <input type="checkbox"/> 14 情報化社会の発展 <input type="checkbox"/> 15 科学技術の振興 <input type="checkbox"/> 16 経済活動の活性化 <input type="checkbox"/> 17 職業能力の開発又は雇用機会の拡充に対する支援 <input type="checkbox"/> 18 消費者の保護 <input type="checkbox"/> 19 前各号に掲げる分野の活動を行う団体に対する支援 <input type="checkbox"/> 20 前各号に掲げるもののほか、市長が特に必要と認める分野		
	設立年月日	平成26年9月19日	会員数
ホームページ	https://omurasaki-ichikawa.jimdofree.com/	E-mail	Wf160310-6741@tbz.t-com.ne.jp
会報等の発行	(有) (年2回 発行) · 無		
団体の活動目的	オオムラサキの生息活動を中心とした自然環境保全活動を行い、市川市を魅力的な街にすることを目的とする。		
団体の活動目的を簡潔明瞭に記載してください。	(注) 団体の定款や規約の活動目的に「社会貢献に係る分野の活動（不特定かつ多数のものの利益の増進に寄与することを目的とするものに限る。）」のことが定められていますか。（ <input checked="" type="checkbox"/> はい · <input type="checkbox"/> いいえ ）		

主な事業内容	<p>1) 市内小学校及び幼稚園にオオムラサキ幼虫を提供し、飼育活動の支援・協力を行う。</p> <p>2) 市内小学校3年生の児童に対して、オオムラサキの生態を知らせたり、実際に観察したりする学習の場を提供する。</p> <p>3) 自然博物館と協力して、オオムラサキ生息状況を一般市民が観察できるようにする。</p> <p>4) 市民を対象とした「オオムラサキ観察会」を行う。</p> <p>5) オオムラサキ飼育舎（中山小学校）の環境整備をさらに充実させる。</p>
これまでの主な活動実績 団体の主たる取組を簡潔に記載してください。 これまでに団体として受けた補助金等があれば記載してください（自由記載）。	<p>令和4年度は、</p> <p>1) 中山小、若宮小、大柏小学校、若宮幼稚園、富貴島幼稚園にオオムラサキ幼虫を提供し、飼育活動の支援・協力を行った。</p> <p>2) 中山小学校、若宮小学校、大柏小学校の3年生児童に対して、オオムラサキの幼虫の観察を通して、モンシロチョウの生態と比較できるようにした。</p> <p>3) 自然博物館と協力して、オオムラサキ生息状況を一般市民が観察できるようにした。</p> <p>4) 市川駅南口図書館入口において、一般市民を対象としたオオムラサキ観察会を開催した。</p> <p>5) 中山小学校うさぎ小屋を借用し、オオムラサキの飼育舎としての整備をすすめた。</p>
団体の特徴、アピールをしたいこと等	特に、小学校との連携を図り、オオムラサキの生態や環境的保全としての価値について、児童や保護者に伝えていく活動。

2 申請に係る連絡先

事務所連絡先	
連絡責任者	
E-mail	
連絡手段の優先度	

3 役員名簿（別紙添付可）

役職	役員氏名	事業における役割	住所
理事長		一切の事業活動	千葉県市川市
理事		理事長補佐	千葉県市川市
理事			東京都西東京市
理事			千葉県船橋市
監査役			千葉県船橋市

様式第3号（第5条関係）

市川市市民活動団体事業補助金申請事業計画書

補助対象事業の名称	オオムラサキの飼育活動を通しての自然環境保全啓発事業				
補助対象事業が該当する分野 (該当分野に✓)	<input type="checkbox"/> 1 保健、医療又は福祉の増進 <input type="checkbox"/> 2 社会教育の推進 <input type="checkbox"/> 3 まちづくりの推進 <input type="checkbox"/> 4 観光の振興 <input type="checkbox"/> 5 農業又は水産業の振興 <input type="checkbox"/> 6 学術、文化、芸術又はスポーツの振興 <input checked="" type="checkbox"/> 7 環境の保全 <input type="checkbox"/> 8 災害救援活動 <input type="checkbox"/> 9 地域の安全の確保 <input type="checkbox"/> 10 人権の擁護又は平和の推進 <input type="checkbox"/> 11 國際協力 <input type="checkbox"/> 12 男女共同参画社会の形成の促進 <input checked="" type="checkbox"/> 13 子どもの健全育成 <input type="checkbox"/> 14 情報化社会の発展 <input type="checkbox"/> 15 科学技術の振興 <input type="checkbox"/> 16 経済活動の活性化 <input type="checkbox"/> 17 職業能力の開発又は雇用機会の拡充に対する支援 <input type="checkbox"/> 18 消費者の保護 <input type="checkbox"/> 19 前各号に掲げる分野の活動を行う団体に対する支援 <input type="checkbox"/> 20 前各号に掲げるもののほか、市長が特に必要と認める分野				
解決したい地域課題は何ですか	都市化による自然環境の悪化に気付いていないことと、生物の品種数の減少が進んでいること。				
地域課題により困っている人は誰ですか	市民一般				
事業を行う目的は何ですか	オオムラサキの生息活動を通して、自然環境保全の大切さを啓発し環境改善活動への参加を促す。				
事業の実施方法 (該当するものに○、例示以外は具体的に記載)	講演会 セミナー 講座 研修会 ワークショップ 交流会 大会開催 発表会 コンサート 訓練・養成 体験学習 フェスティバル 保全活動 その他： 観察会				
事業の主体 (該当するものに○)	当該団体 / 市の他課 / 他の団体 / その他（中山小、若宮小、大柏小、若宮幼稚園、富貴島幼稚園 市川市立自然博物館） 上記に関する補足				
改善状況	審査会からの指摘事項（以前に指摘があった場合は改善策を必ず記入すること） <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="padding: 5px; width: 30%;">指摘なし</td> <td style="padding: 5px; width: 30%;">指摘あり</td> <td style="padding: 5px; width: 40%;">改善策</td> </tr> </table>		指摘なし	指摘あり	改善策
指摘なし	指摘あり	改善策			

事 剛 な い 形	<u>事業の対象者 は誰ですか</u>	<ul style="list-style-type: none"> 市内幼稚園及び小学校児童とその保護者 (若宮幼稚園、富貴島幼稚園、中山小学校、若宮小学校、大柏小学校) 一般市民 <p>(参加想定人数 2,500人)</p>																						
	<u>事業はいつ行 いますか</u>	通年(4月～3月)																						
	<u>事業はどこで 行いますか</u>	<ul style="list-style-type: none"> 中山小学校、若宮小学校、大柏小学校、若宮幼稚園、富貴島幼稚園 等 市川駅南口図書館 																						
	<u>事業をどのよ うに行います か</u> (事業の内容 を具体的に記 載してくださ い。)	<ul style="list-style-type: none"> 中山小学校・若宮小学校・大柏小学校 <ul style="list-style-type: none"> (1) オオムラサキ幼虫の提供 (2) オオムラサキ幼虫飼育に必要なエノキの苗木、成虫用エサの提供 (3) オオムラサキの生態を知らせ、実際に観察する学習の場を提供する オオムラサキ飼育舎の環境整備 若宮幼稚園、富貴島幼稚園 <ul style="list-style-type: none"> (1) オオムラサキ幼虫の提供 (2) オオムラサキ幼虫飼育に必要なエノキの苗木の提供 (3) 飼育に必要な情報提供 市立市川自然博物館 主としてオオムラサキ幼虫の提供協力 市川駅南口図書館 <ul style="list-style-type: none"> (1) オオムラサキ観察会の実施(幼虫・成虫) オオムラサキの自然交配・人工交配のための環境作り 																						
	<u>外部講師等へ の依頼はあり ますか</u>	<input checked="" type="checkbox"/> / あり (参加する市民の人数) 人																						
	<u>準備スケジ ュール</u>	<table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>対 象</th><th>中山小学校 若宮小学校 大柏小学校</th><th>若宮幼稚園 富貴島幼稚園</th><th>市川市立 自然博物館</th><th>市川駅 南口図書館</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>担当者数</td><td>2名</td><td>2名</td><td>2名</td><td>8名</td></tr> <tr> <td>時 期 4～7月</td><td>越冬幼虫提供 エノキ苗木提供 オオムラサキの 学習の場提供 飼育舎環境整備 越冬幼虫の飼育</td><td>越冬幼虫提供 エノキ苗木提供</td><td>越冬幼虫提供</td><td>オオムラサキ 観察会の開催</td></tr> <tr> <td>8～3月</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> </tbody> </table>				対 象	中山小学校 若宮小学校 大柏小学校	若宮幼稚園 富貴島幼稚園	市川市立 自然博物館	市川駅 南口図書館	担当者数	2名	2名	2名	8名	時 期 4～7月	越冬幼虫提供 エノキ苗木提供 オオムラサキの 学習の場提供 飼育舎環境整備 越冬幼虫の飼育	越冬幼虫提供 エノキ苗木提供	越冬幼虫提供	オオムラサキ 観察会の開催	8～3月			
対 象	中山小学校 若宮小学校 大柏小学校	若宮幼稚園 富貴島幼稚園	市川市立 自然博物館	市川駅 南口図書館																				
担当者数	2名	2名	2名	8名																				
時 期 4～7月	越冬幼虫提供 エノキ苗木提供 オオムラサキの 学習の場提供 飼育舎環境整備 越冬幼虫の飼育	越冬幼虫提供 エノキ苗木提供	越冬幼虫提供	オオムラサキ 観察会の開催																				
8～3月																								
<u>広報の計画 及び方法</u>		<p>※ 広く市民の参加を呼び掛けるための具体的な広報の計画及び方法を記載してください。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 広報の計画 オオムラサキ通信の発行(会員向け・一般市民向け) 会員募集チラシの作成・配布 2 広報の方法 インターネットを活用した情報発信(ブログ) 広報いちかわ(市民の広場)に掲載 その他(各小学校、幼稚園への通信配布、新聞折込) 																						

様式第4号（第5条関係）

市川市市民活動団体事業補助金申請事業収支予算書

1 【収 入】

(単位：円)

項目	金額	説明（積算等）
事業収入		
寄附金収入		
補助金収入	59,453	市川市市民活動団体事業補助金
その他 (助成金等)		
会費充当	117,013	団体の本会計より充当
合 計	176,466	

2 【支 出】

(単位：円)

項目	金額	うち補助対象金額	説明（積算等）
報償費			
交通費	16,220	16,220	幼虫等調達のための交通費(町田(3,900円) 市内幼稚園、小学校、博物館交通費(12,320円)
消耗品費	44,936	44,936	オオムラサキ幼虫(70円×200=14,000円) イレクターパイプセット(7,256円) 遮光ネット(1,500円)、トイねずみ(5,750円) トイねずみ曲がり(6,250円) 成虫用餌代(2,000円)、防虫用ネット(1,000円) 観察ケース等(1,500円) プリンターインク (5,680円)
印刷製本費	30,870	30,870	オオムラサキ通信(6,390円+8,034円) 学習用資料(1,595円) 支援者募集パンフ(7,370+7,481円)
通信運搬費	9,030	1,470	切手代(84円×100)はがき(63円×10)
保険料			
使用料 及び賃借料			
原材料費			
その他経費	75,410	25,410	事務所管理費(30,000円) 観察会費用(20,000円) 新聞折込等(12,210円+13,200円)
合 計	176,466	118,906	

備考

- 1 補助金の交付対象となる事業に要する経費を記載してください。
- 2 市川市市民活動団体補助決定事業実績報告書（様式第11号）を提出する際、市川市市民活動団体事業補助金申請事業収支決算書（様式第12号）とともに領収書を添付する必要があります。

(その他市長が必要と認める書類)

令和4年度の事業報告

団体名称

1. 事業の成果

令和4年度は、市内小学校3校及び2幼稚園に対して、オオムラサキの幼虫とエノキの提供を行うとともに、オオムラサキ通信の配布を行った。また、小学校の3年生児童へのオオムラサキの授業を行うとともに、市川駅南図書館においてオオムラサキの幼虫や成虫の展示観察会を行うことができた。

児童は、モンシロチョウの学習と並行して行ったため、その大きさや成長の仕方等比較しながら学習を進めることができた。また、観察会は新聞等でも紹介していただいたため、多くの市民の方が見に来て下さった。

2. 事業の実施に関する事項

(1) 社会貢献活動にかかる事業 (市民(会員以外)の参加がある事業)

事業名	具体的な事業内容	実施日時	実施場所	従事者の延べ人数	受益対象者の範囲及び述べ人數 (うち市民の数)	事業費の金額 (円)
小学校へのオオムラサキ提供・飼育支援並びに学習支援	オオムラサキを幼虫から飼育し、発育状況の観察活動を支援	5月中旬頃～7月末	中山小学校 若宮小学校 大柏小学校 富貴島幼稚園 若宮幼稚園	16人	1,600人 (1,600人)	148,401
オオムラサキの学習	小学校3年生を対象としたオオムラサキの学習	6月9日 6月13日 6月17日	市川市立 中山小学校 若宮小学校 大柏小学校	3人	330人 (人)	
オオムラサキ観察会	市民を対象としたオオムラサキの幼虫・成虫の観察	6月23日～26日	市川駅南図書館	8人	600人 (人)	
自然博物館に対するオオムラサキ幼虫提供と飼育支援	オオムラサキの幼虫及び卵の提供	通年	自然博物館2階	6人	50,000人 (人)	
小計				33人 (a)	52,530人 (b) (1,600人)	148,401 (c)

(2) 会員のためだけに行う事業 (市民(会員以外)の参加がない事業)

事業名	具体的な事業内容	実施日時	実施場所	従事者の延べ人數	受益対象者の範囲及び述べ人數 (うち市民の数)	事業費の金額 (円)
総会	事業活動報告及び検討	5月13日	市川マルシェ 市川1-3-14	6人	人 (人)	30,000
法人PR	ホームページの更新	通年	事務所他	1人	3,000人 (人)	
事務所管理	機器整備等	通年	事務所他	1人	人 (人)	30,000
				人	人 (人)	
小計				8人 (d)	3,000人 (e) (0人)	30,000 (f)
合計				(a)+(d)=(g) 41	(b)+(c)=(h) 55,530	(c)+(f)=(i) 178,401

全活動に占める社会貢献活動の割合
※ 小数点以下は四捨五入してください。

(a)/(g)	(b)/(h)	(c)/(i)
80%	95%	83%

(その他市長が必要と認める書類)

団体要件・事業要件に関する宣誓書

◆確認事項

	<p>以下、該当する項目に☑チェックをしてください。</p> <p>団 体 要 件</p> <ul style="list-style-type: none"><input checked="" type="checkbox"/> 営利を目的としていない<input checked="" type="checkbox"/> 宗教の教義を広め、儀式行事を行い、及び信者を教化育成することを主たる目的とした活動を行っていない。<input checked="" type="checkbox"/> 政治上の主義を推進し、支持し、又はこれに反対することを主たる目的とした活動を行っていない<input checked="" type="checkbox"/> 特定の公職（公職選挙法第3条に規定する公職）の候補者若しくは公職にある者又は政党を推薦し、支持し、又はこれらに反対することを目的とした活動を行っていない<input checked="" type="checkbox"/> 法令、条例等に違反する活動を行っていない<input checked="" type="checkbox"/> 公の秩序又は善良の風俗を害する活動を行っていない<input checked="" type="checkbox"/> 申請書の提出にかかる年度から起算して5年以内に、偽りその他不正な手段により補助金の交付決定を受けたことにより、当該決定の全部又は一部を取り消されていない<input checked="" type="checkbox"/> 団体又は団体役員等が暴力団等に該当していない<input checked="" type="checkbox"/> その他、市民活動団体としてふさわしくない行動を行っていない <p>事業 要 件</p> <p>以下、該当する項目に☑チェックをしてください。</p> <ul style="list-style-type: none"><input checked="" type="checkbox"/> 原則として市内において実施する<input checked="" type="checkbox"/> 営利を目的としていない<input checked="" type="checkbox"/> 参加者の50%以上は市川市民を予定している<input checked="" type="checkbox"/> 当該市民活動団体の構成員のみを対象としていない<input checked="" type="checkbox"/> 宗教の教義を広め、儀式行事を行い、及び信者を教化育成することを目的としてない<input checked="" type="checkbox"/> 政治上の主義を推進し、支持し、又はこれに反対することを目的としてない<input checked="" type="checkbox"/> 特定の公職の候補者若しくは公職にある者又は政党を推薦し、支持し、又はこれらに反対することを目的としてない<input checked="" type="checkbox"/> 補助金の交付予定の年度に、申請事業について、市川市から補助金又は委託等を受けていない
--	--

当団体や申請事業は、団体要件・事業要件に該当するとともに、申請書等の記載事項は上記のとおり事実と相違ありません。また、暴力団等に該当の有無について、市川市が警察署に照会すること、及び条例8条6項に基づき、補助決定事業の内容を公開することに同意します。

2023年 2月 5日

団体名 市川にオオムラサキを生息させる会

代表者名

